

vol. 33

◀ 2025.8 ▶

Chem Growing

Analytical & Organic

特集記事

株式会社食環境衛生研究所
PFAS分析 受託サービス
▶ P2 ◀

分析・クロマト

残留農業試験用標準物質	P5
多元素混合標準液 ICH Q3D用	P6
JCSS	P6
アミノ酸分析用試薬	P7
産業技術総合研究所 定量NMR用標準物質 (^1H , ^{31}P) フェニルホスホン酸	P8
堀場製作所 アフラキシング・オクラキシング	P9
出光NTG株式会社 粘度計校正用標準液	P10
三菱ケミカル 合成吸着剤セパビーズ™、ダイヤイオン™	P12
テクノラボエスシィ フィルターバイアル	P13
ガロン瓶専用保護ジャケット ガロテクト™	P32

環境

PFAS (PFOS, PFOA, PFHxS等) 分析用試薬	P14
AccuStandard社・CIL社 PFAS単品標準液	P15
ITEA株式会社 卵白アルブミン(OVA) ELISAキット	P17

食品

エンザイム・センサ 糖類・有機酸 比色測定キットシリーズ ...	P18
日本ハム中央研究所 NHイムノクロマトIIシリーズ	P20
キッコーマンバイオケミファ チェックカラーヒスタミン&ヒスタミンチェックスワブ	P21

合成材料

Solvionic社 金属塩	P22
有機合成用 三リン酸化試薬	P23
SiliCycle社 有機化合物スカベンジャー	P24
Glen Research社・Hongene Biotech社 GalNac修飾用試薬	P26

その他

DIVERSA Technologies社 DIVERSA LNP作製キット	P27
ニッポンジーン DirectAce qPCR Mix plus ROX Tube	P28
同仁化学 イオン電極用試薬・電子メディエーター	P29

読み物

教えて試薬の選び方！カラムクロマトグラフ用 シリカゲル"Wakosil"と"Wakogel"の違い	P31
--	-----

有機ふっ素化合物 (PFAS) は難分解性、高拡散性、生物への蓄積性から、生物・人への影響が懸念されています。PFASのうち、ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS) やペルフルオロオクタン酸 (PFOA)、ペルフルオロヘキサンスルホン酸 (PFHxS) は「残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約 (POPs条約)」を始め、国内外でさまざまな規制の対象となっています。

日本国内では水道水質基準、水質汚濁に係る環境基準で目標値、指針値が示されていることから、PFAS検査の必要性が増しています。

当社では株式会社食環境衛生研究所の水、生体試料、食品のPFAS分析サービスを提供しています。

▶測定サンプル

- 飲料水
- 環境水
- 食品 (牛乳、卵、魚、肉、生鮮野菜など)
- 生体試料 (血清、血しょう)

▶測定項目

- PFOS (ペルフルオロオクタンスルホン酸)
- PFOA (ペルフルオロオクタン酸)
- PFNA (ペルフルオロノナン酸)
- PFHxS (ペルフルオロヘキサンスルホン酸)

▶定量限界

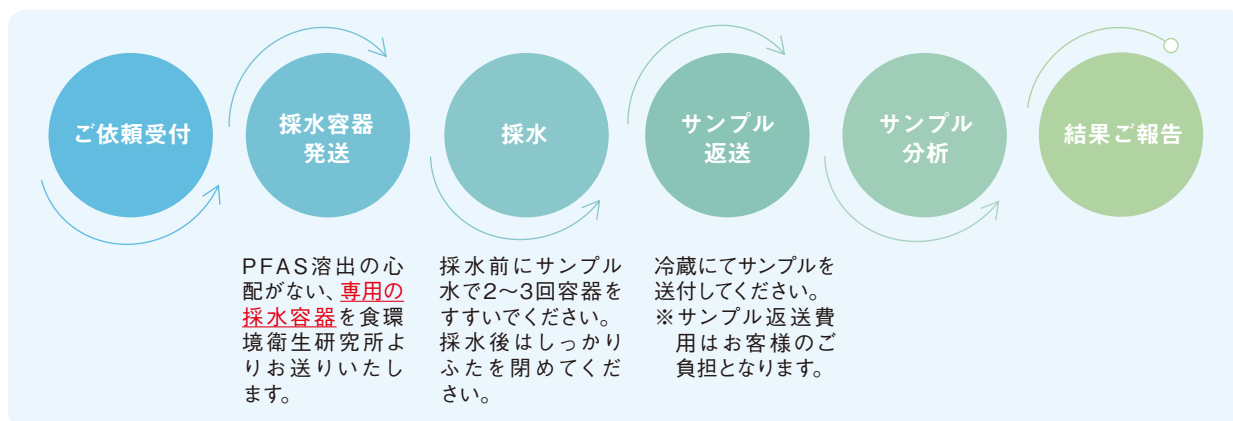
- 水 : 2.5 ng/L
- 食品 : 50 ng/kg
- 血清・血しょう : 0.1 ng/mL

▶サンプル必要量

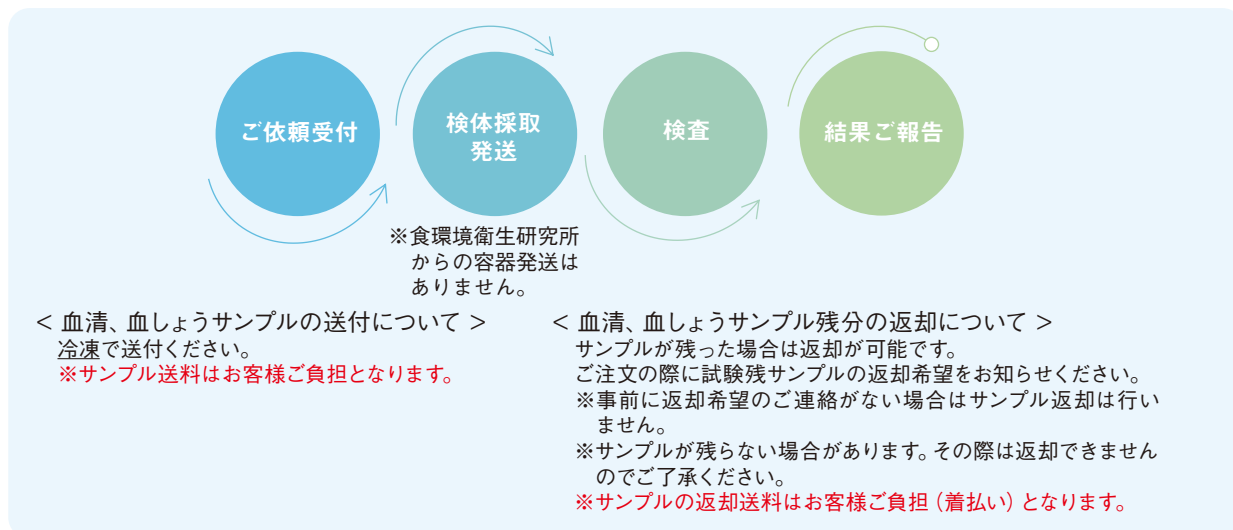
- 水 : 1000 mL
- 食品 : 100 g
- 血清、血しょう : 1 mL

ご依頼から分析までの流れ

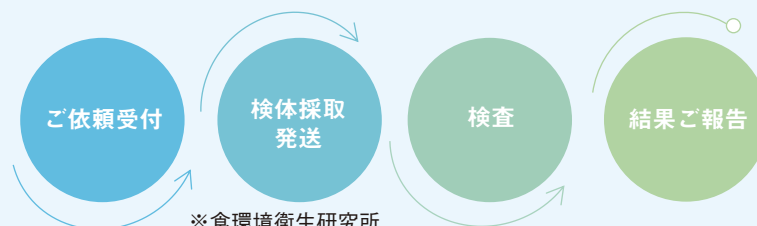
▶水質検査



▶生体成分検査



▶食品検査



※食環境衛生研究所からの容器発送はありません。

< 食品のサンプルの送付について >

食品を取り扱う温度に準じた温度で送付をお願いいたします。
卵や牛乳等はすぐに送付する場合は冷蔵で送付ください。
長期保存しているもの、冷凍の製品の場合には冷凍で送付ください。
※サンプルの送料はお客様のご負担となります。

納期・納品物

▶PFAS水質検査（飲料水、河川水等）

検査項目	分析方法	検査期間(サンプル受領後)	サンプル必要量
PFOS及びPFOA (飲料水及び河川水等)	LC/MS/MS法	10営業日	1000 mL
PFOS、PFOA及びPFHxS (飲料水及び河川水等)	LC/MS/MS法	10営業日	1000 mL
PFOS、PFOA、PFHxS及びPFNA (飲料水及び河川水等)	LC/MS/MS法	10営業日	1000 mL

▶PFAS生体成分検査（血清・血しょう）※診断目的以外に限る

検査項目	分析方法	検査期間(サンプル受領後)	サンプル必要量
PFOS及びPFOA (血清・血しょう)	LC/MS/MS法	10営業日	1 mL
PFOS、PFOA及びPFHxS (血清・血しょう)	LC/MS/MS法	10営業日	1 mL
PFOS、PFOA、PFHxS及びPFNA (血清・血しょう)	LC/MS/MS法	10営業日	1 mL

▶PFAS食品検査（卵・牛乳・肉・魚・生鮮野菜など）

検査項目	分析方法	検査期間(サンプル受領後)	サンプル必要量
PFOS及びPFOA (牛乳、卵、魚、肉、生鮮野菜など)	LC/MS/MS法	10営業日	100 g
PFOS、PFOA及びPFHxS (牛乳、卵、魚、肉、生鮮野菜など)	LC/MS/MS法	10営業日	100 g
PFOS、PFOA、PFHxS及びPFNA (牛乳、卵、魚、肉、生鮮野菜など)	LC/MS/MS法	10営業日	100 g

▶納品物：検査結果報告書

お見積り・ご注文について

当社営業担当または販売代理店までお問合せいただくか、当社Webのお見積り・ご注文フォームからお問合せください。



トップ→受託サービス→食品分析・水質分析・機能性食品開発研究支援→水質分析・検査→水・食品・生体試料のPFAS分析

https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/custom_service/products/95385.html



当社ではPFAS分析に使用できる各種混合標準液、固相抽出カラム、溶媒などを取り扱っています。PFAS分析に関連する製品はこちらをご覧ください。

試薬事業トップ→分析→環境→有機ふっ素化合物 (PFAS) 分析

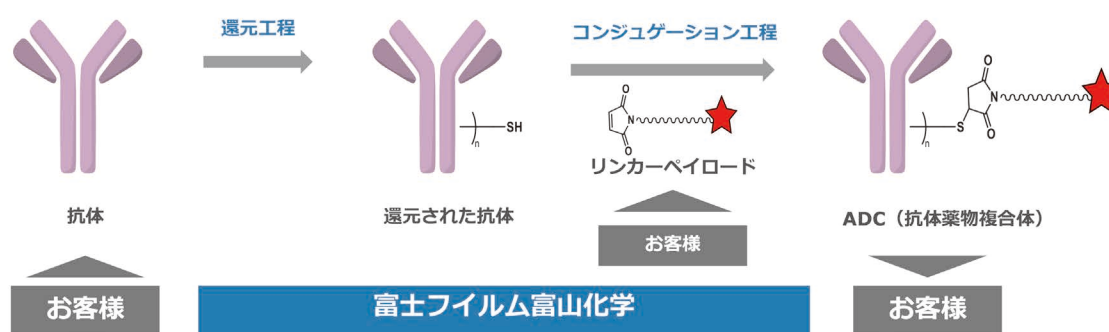
https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/analysis/water_analysis/pfas_analysis/index.html

富士フイルムグループの創薬支援サービスでは、グループ会社の富士フイルム富山化学を中心にして確立した豊富な創薬研究アセットを活用し、ADC等の各種創薬モダリティの合成、分析、薬効試験、薬物動態・安全性試験を実施します。

同社は、幅広い疾患領域において探索研究から新薬上市に至るまで、経口剤や注射剤など様々な剤形の医薬品を創製した実績があります。薬理、安全性および薬物動態の創薬チームと連携しながら、お客様のニーズを満たす化合物を創製し、ご要望にお応えします。



【コンジュゲーションの流れ】



お客様よりペイロード、リンカー、抗体をいただき、当社にて合成を行います。
1 mg~100 mgの合成が可能です(精製条件次第では、10 gまで可能)。

ADC合成/薬理評価のサービス内容

合成

▶コンジュゲーション法

- ・Cys/ランダム
- ・Lys/ランダム
- ・エンドグリコシダーゼ
- ・トランスグルタミナーゼ他

分析

▶分析項目

- ・DAR (HIC)
- ・凝集率 (SEC)
- ・フリーペイロード含量
- ・ADC濃度

評価

▶薬効/薬物動態/安全性

- ・細胞評価
- ・血漿中安定性
- ・In vitro
- ・PK

富士フイルム富山化学は国内で唯一、ラボスケールからGMP製造(2027年を予定)まで一貫したサービス体制を構築しております。

ADC合成・評価に関するご相談がありましたら、ぜひ当社までお問い合わせください。

詳細は当社Webをご覧ください。

試薬事業トップ→受託サービス→創薬支援CROサービス→ADC合成・評価サービス

https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/custom_service/products/95381.html



日本初！フレキシブル認定を活用したCRM 品目追加

残留農薬試験用標準物質

Wako

Webページ番号 W025199

当社では、2023年に国内で初めて取得した標準物質生産者の包括的認定（フレキシブル認定）を活用し、残留農薬試験用CRM（認証標準物質）のラインアップを拡大しています。

農薬標準品（CRM）新製品

	コードNo.	品名	規格	容量	希望納入価格(円)
NEW	019-28771	Ref ^o アクリナトリン標準物質 [認証標準物質]	残留農薬試験用	100 mg	25,000
NEW	169-29461	Ref ^o ピペロニルブトキシド標準物質 [認証標準物質] 危	残留農薬試験用	100 mg	照会

農薬標準品（non-CRM）新製品

本シリーズは当社が定めた分析条件で含量規格値を設定した標準品です。

	コードNo.	品名	規格	容量	希望納入価格(円)
NEW	121-04723	Ref ^o ルフェエロン標準品	残留農薬試験用	100 mg	22,000

ポジティブリスト制度対応農薬混合標準液 PLシリーズ新製品

PLシリーズは残留農薬および動物用医薬品の一斉分析に使用できる混合標準液です。本製品は、従来販売していたPL-2-1から化審法第一種特定化学物質のメトキシクロルを除いたポジティブリスト制度対応の30種農薬混合標準液です。これに伴い、PL-2-1は現在庫をもって販売終了となります。

▶新製品

	コードNo.	品名	規格	容量	希望納入価格(円)
NEW	160-29871	F ^o 農薬混合標準液 PL-2-2 (各20 μg/mLアセトン溶液) 劇・III 危	残留農薬試験用	1 mL	照会
NEW	166-29873			1 mL×5A	照会

▶販売終了予定品

	コードNo.	品名	規格	容量
	164-22973	F ^o 農薬混合標準液 PL-2-1 (各20 μg/mLアセトン溶液) 劇・III 審・1 危	残留農薬試験用	1 mL
	168-22971			1 mL×5A

固相抽出カラム新製品

プレセップ[®] Agriは親水性のスチレンジビニルベンゼン-ポリメタクリレート樹脂を用いた固相抽出カラムです。残留農薬の前処理では、回収が困難とされている、高極性成分や金属配位性成分等（アシュラム・オキシ銅）の濃縮にも使用可能です。この度プレセップ[®] Agriは、諸般の事情により現在庫をもって販売終了となります。代替品としてプレセップ[®] Agri-IIを発売します。

▶新製品

	コードNo.	品名	規格	容量	希望納入価格(円)
NEW	297-37061	プレセップ [®] -C Agri-II (Short)	試料前処理用	10個×5	照会
NEW	293-37041	プレセップ [®] Agri-II (500 mg/6 mL)	試料前処理用	50本	47,300

▶販売終了予定品

	コードNo.	品名	規格	容量
	296-32651	プレセップ [®] -C Agri (Short)	試料前処理用	10個×5
	291-26851	プレセップ [®] Agri	試料前処理用	50本



最新ラインアップは、当社Webをご覧ください。
 試験事業トップ→分析→農薬・動物用医薬品混合標準液検索バナー
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/product/search/pesticides.html>

多元素混合標準液 ICH Q3D用

Wako

Webページ番号 W001674

ICH Q3Dとは医薬品に含まれる元素不純物の管理のためのガイドラインで、医薬品規制調和国際会議 (International Council for Harmonization of Technical Requirements for Pharmaceuticals for Human Use; ICH) にて検討されたものです。平成27年9月30日付で 厚生労働省医薬食品局審査管理課長通知 (薬食審査発0930第4号) 「医薬品の元素不純物ガイドラインについて」が発出され、平成29年4月1日以降新たに承認申請された新医薬品 (新製剤) から適用されています。

当社は2023年3月に日本初のASNITE認定に基づいた、元素標準物質生産者の包括的認定 (フレキシブル認定) を取得し、この度、質量比混合法の認定を取得しました。これに伴い、ICH Q3D用多元素混合標準液をSiトレーサブルな認証標準物質 (CRM) へ切り替えていきます。従来品は現在庫をもって販売を終了します。

新製品

コードNo.	品名	規格	容量	希望納入価格(円)	
NEW 138-19641	多元素混合標準液 ICH Q3D 経口剤用 [認証標準物質]	☑-II	ICP分析用	100 mL	23,000

組成: Ni200, V100, Co50, As15, Cd5, Pb5(mg/L)
マトリックス: 5 w/w%硝酸

販売終了予定品

コードNo.	品名	規格	容量	
138-18801	多元素混合標準液 ICH Q3D 経口剤用	☑-I	ICP分析用	100 mL



詳細は当社Webをご覧ください。
試薬事業トップ→分析→ICP→多元素一斉分析→ICP分析用 多元素混合標準液
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/00342.html>

新製品ラインアップ追加

JCSS

Wako

Webページ番号 W017653

JCSSとはJapan Calibration Service Systemの略称であり、計量法に基づく計量法トレーサビリティ制度を表しています。JCSS標準物質は、Siトレーサビリティが確保されており、JCSS標準章付き証明書が添付された製品です。当社は、国際MRA対応JCSS登録事業者としてIAJapanより認定を受け、JCSS標準液 (無機(イオン、金属)、有機、pH) を販売しています。この度下記製品を発売しました。これに伴い、原子吸光分析用製品は現在庫をもって販売を終了します。

JCSS新製品

コードNo.	品名	規格	容量	希望納入価格(円)
NEW 027-19961	ベリリウム標準液 (Be 1000)	JCSS	100 mL	4,600

販売終了予定品

コードNo.	品名	規格	容量
024-19351	ベリリウム標準液 (Be 100)	原子吸光分析用	100 mL



詳細は当社Webをご覧ください。
試薬事業トップ→分析→ICP→単元素標準液→JCSS元素標準液・原子吸光分析用標準液
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/01299.html>

新製品追加!

アミノ酸分析用試薬

Wako

Webページ番号 W001624

アミノ酸は生体構成成分として重要な化合物で、人の身体は約20%がアミノ酸から構成されるタンパク質で構成されています。血液（血漿）中のアミノ酸濃度は、正確に制御されており、そのため生体液中のアミノ酸の変動は身体の代謝や疾患の指標として利用されています。

当社では、誘導体化試薬や標準液、各種自動分析装置に対応した試薬、緩衝液等を取り揃えています。

D-アミノ酸標準物質

近年、D-アミノ酸が生命活動の様々な局面で働いていることが示唆されています。その中でもD-セリンは腎機能をはじめ、糖代謝、精神神経疾患、筋萎縮性側索硬化症（ALS）等との関係が報告されており、特に腎機能における急性腎障害のバイオマーカーとしての役割が期待されています。この度、D体としての認証値を付与したD-セリン標準物質を発売しました。

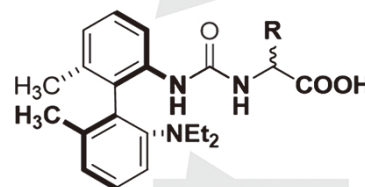
コードNo.	品名	規格	容量	希望納入価格(円)
NEW 195-19451	Ref ^o D-セリン標準物質 [認証標準物質]	アミノ酸分析用	50 mg	照会

誘導体化試薬

アミノ酸はほとんどがL-アミノ酸として存在しています。近年、鏡像異性体として微量に存在するD-アミノ酸が記憶・学習能力などへ関与する機能性を持っていることが明らかにされ、L-アミノ酸と分離分析する重要性が高まっています。

(R)-BiACは、D/Lアミノ酸をLC/MS（プレカラム誘導体化法）で分析する際の誘導体化試薬です。本品と専用の試薬セットを用いる事で、キラルアミノ酸分析を高分解度・短時間かつ、専用機器を用いずに行う事ができます。

キラルセクター
20種のD/L-アミノ酸を分離!



検出基
MSでのイオン化効率を
上げ、高感度に検出!

参考文献

- 1) 唐川幸聖, 原田真志: 和光純薬時報, **87**(1), 5(2019).
- 2) 唐川幸聖: 和光純薬時報, **92**(1), 18(2024).

コードNo.	品名	規格	容量	希望納入価格(円)
025-19761	Ref ^o (R)-BiAC	アミノ酸分析用	5 mg	22,000
296-86001	Ref ^o (R)-BiAC誘導体化試薬セット*	アミノ酸分析用	1キット	11,000
235-64051	ワコーパック® ウルトラ APDSタグ® φ2.1 mm×100 mm (D)	—	1本	132,000

* (R)-BiAC用緩衝液と反応停止剤のセットです。本キットをご使用いただくことで、誘導体化操作をより簡便に行うことができます。



詳細は当社Webをご覧ください。
試薬事業トップ→分析→アミノ酸・ペプチド・タンパク質→アミノ酸分析(定量・組成分析)→アミノ酸分析(標準品・標準液)
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/00439.html>

NEW

新製品追加!

定量NMR用標準物質 (^1H , ^{31}P) フェニルホスホン酸

NMIJ CRMは国家計量標準機関 (NMI) である国立研究開発法人 産業技術総合研究所 (AIST) 計量標準総合センター (NMIJ) から頒布される認証標準物質 (certified reference material, CRM) です。NMIJが供給する標準物質は、産業技術や研究開発を支えるだけでなく、円滑な商業活動、地球環境の保全、安全で健康な生活に欠かせないものです。この度、定量NMR用標準物質に新たに1品目が追加されました。

新製品

定量NMR用標準物質 (^1H , ^{31}P) フェニルホスホン酸

本標準物質はISO17034およびISO/IEC17025の要求事項に適合したマネジメントシステムに基づいて生産された高純度フェニルホスホン酸であり、核磁気共鳴 (NMR) 分光法を用いた定量分析における ^1H および ^{31}P のシグナル面積の校正のほか、分析方法の妥当性確認に用いることができます。

コードNo.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
NEW 631-61691	NMIJ CRM 4604-a	Ref 定量NMR用標準物質 (^1H , ^{31}P) フェニルホスホン酸	200 mg	30,000

関連製品

その他の定量NMR用標準物質

コードNo.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
634-29181	NMIJ CRM 4601-c	定量NMR用標準物質 (^1H , ^{19}F) (3,5-ビス(トリフルオロメチル)安息香酸)	200 mg	20,620
639-44151	NMIJ CRM 4602-a	Ref 定量NMR用標準物質 (^1H , ^{19}F) (1,4-ビス(トリメチルシリル)-2,3,5,6-テトラフルオロベンゼン)	100 mg	16,870
631-54741	NMIJ CRM 4603-a	定量NMR用標準物質 (^1H) フタル酸水素カリウム	200 mg	14,250

NMIJ 認証標準物質カタログ (2024-2025)

NMIJ 認証標準物質カタログ (2024-2025) が発行されました。
ご要望の際は、当社担当営業または販売代理店までお問い合わせください。

PDF版のダウンロードも可能です。

NMIJ 認証標準物質カタログ和光純薬

検索



https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/catalog/pdf/catalog_0075.pdf



その他のNMIJ 認証標準物質については、当社Webをご覧ください。

試薬事業トップ→分析→標準物質 (SILレーサブル)→NMIJ CRM

<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/analysis/referencematerial/NMIJCRM/index.html>

アフラキング・オクラキング

HORIBA

Webページ番号 W002117

サンプル中のカビ毒を効率よく精製、濃縮するイムノアフィニティーカラムです。カラムに担持されている抗体がサンプル中のカビ毒（抗原）と特異的に結合するため、選択性に優れた前処理を行う事ができます。さらに、SmartColumnシリーズにはカビ毒分析に欠かせないアセトニトリルやメタノールに対する高い溶媒耐性があるため、検査・前処理の効率化が可能です。

特長

- アフラトキシン、オクラトキシン精製用のイムノアフィニティーカラム
- 高い有機溶媒耐性
アフラキングはメタノール40%、アセトニトリル20%まで、オクラキングはアセトニトリル48%までの耐性を持ち、様々な食品に使用可能です。
- 食安発0816第1号準拠
アフラキングは厚生労働省 食安発0816第1号「総アフラトキシンの試験法について」に準拠しています。



アフラキング

▶アフラトキシンB₁、B₂、G₁、G₂が同時にクリーンアップ可能

アフラキングに使用されている抗体は、アフラトキシンB₁、B₂、G₁、G₂全てに同等の反応性を持っています。この特性から、これら4種類のアフラトキシンを同時にクリーンアップすることが可能です。

<各食品に総アフラトキシン 16 ng/g を添加した際の回収率>

	ローストピーナッツ	コーンブリッツ	はとむぎ	パプリカ*	白胡椒*	唐辛子*
B ₁	94%	100%	97%	91%	97%	97%
B ₂	95%	98%	95%	89%	98%	98%
G ₁	78%	105%	101%	99%	88%	99%
G ₂	85%	103%	98%	99%	86%	99%

※香料データ提供:実践女子大学 西島基弘 先生


アフラキング STC

- アフラトキシンB₁、B₂、G₁、G₂、M₁およびステリグマトシスチンのすべてに反応性を有する
- 少量の抽出液で濃縮精製でき、前処理時間を大幅に短縮可能

オクラキング

- オクラトキシンA、Bの回収には30%アセトニトリル、オクラトキシンAのみの回収には48%アセトニトリルまでの有機溶媒濃度で使用可能
- 精製水で洗浄可能で、酢酸アンモニウムが不要

製品一覧

コードNo.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
308-34201	AC01-25	 アフラキング 25	25本	52,000
304-34203	AC01-50	 アフラキング 50	50本	92,000
384-09911	AC03-25	 アフラキング STC	25本	55,000
300-83091	AC-02-25	 オクラキング	25本	52,000



詳細は当社Webをご覧ください。
 試薬事業トップ→分析→固相抽出→専用固相抽出カラム→AFLAKING, AFLAKING STC, OCHRAKING
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/00379.html>

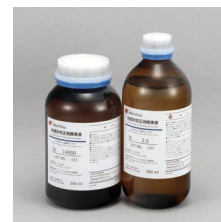
粘度計校正用標準液

出光NTG株式会社

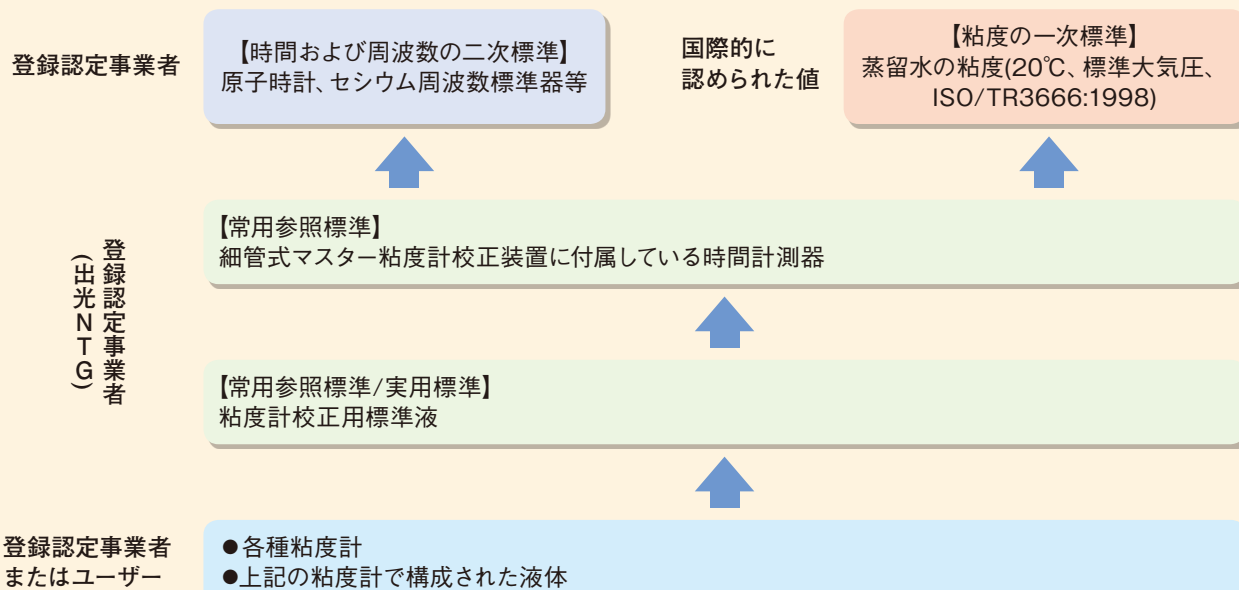
Webページ番号 W024496

粘度を正しく測定するためには、粘度の標準物質を用いて粘度計を校正する作業は欠かせません。出光NTG株式会社(旧・日本グリース株式会社)が製造する粘度計校正標準液は、JCSS校正*されており、そのため、国家計量標準とのトレーサビリティが確保されており、粘度管理が必要な製品品質の担保に活用できます。

*計量法校正事業者登録制度(JCSS)に基づき独立行政法人 製品技術基盤機構(NITE)・認定センター(IA Japan)の審査を受け、登録された事業者による校正



粘度のトレーサビリティ体系図



※粘度計の校正に関わるシステムは、標準液の使用者が確立・維持して下さい。

コードNo.	品名	容量	希望納入価格(円)
630-48385	粘度計校正用標準液 JS2.5	500 mL	37,000
637-48395	粘度計校正用標準液 JS5	500 mL	37,000
630-48405	粘度計校正用標準液 JS10	500 mL	37,000
637-48415	粘度計校正用標準液 JS20	500 mL	37,000
634-48425	粘度計校正用標準液 JS50	500 mL	37,000
631-48435	粘度計校正用標準液 JS100	500 mL	37,000
638-48445	粘度計校正用標準液 JS200	500 mL	37,000
635-48455	粘度計校正用標準液 JS500	500 mL	37,000
632-48465	粘度計校正用標準液 JS1000	500 mL	37,000
639-48475	粘度計校正用標準液 JS2000	500 mL	37,000
636-48485	粘度計校正用標準液 JS14000	500 mL	37,000
633-48495	粘度計校正用標準液 JS52000	500 mL	37,000
636-48505	粘度計校正用標準液 JS160000	500 mL	37,000

出光NTGにおけるJCSS校正事業について

出光NTG株式会社では認定基準としてISO/IEC 17025 (JIS Q17025) を用い、認定スキームをISO/IEC 17011に従って運営されているJCSSの下で認定されています。

JCSSを運営している認定機関 (IAJapan) は、アジア太平洋認定協力機構 (APAC) 及び国際試験所認定協力機構 (ILAC) の相互承認に署名しています。



- 出光NTG株式会社標準室は、国際MRA対応JCSS認定事業者です。
- JCSS0297は、出光NTG株式会社標準室の認定番号です。

製品仕様

種類	動粘度mm ² /s (基準値 20°C)	未開封液1年間当たりの 動粘度の変化率 (JIS 許容範囲)	容器	添付書類
JS2.5	2.5	±0.2%以内	細口 ガラス瓶	校正証明書 温度・動粘度・粘度計算表
JS5	5			
JS10	10			
JS20	20			
JS50	50			
JS100	100			
JS200	200	±0.4%以内		
JS500	500			
JS1000	1,000			
JS2000	2,000	±1%以内	広口 ガラス瓶	
JS14000	14,000			
JS52000	52,000			
JS160000	160,000			

- 使用にあたってはJIS Z 8809「粘度計校正用標準液」もしくはJIS Z 8803「液体の粘度-測定方法-」をご参照ください。
- 温度・動粘度・粘度計算表は0.1°C毎の動粘度・粘度を算出しており、JIS Z 8809解説による算出法を用いています。20~40°Cの温度範囲における動粘度及び粘度の計算値と実測値の偏差は、校正値の拡張不確かさの範囲内にありますが、保証の対象外です。
- JIS Z 8809には取扱い上の注意として、次の通り記述されております。
 - ・標準液は、密栓し、熱及び光を避け、室温で保存しなければならない。
 - ・使用後の標準液は、元の容器に戻してはならない。
 - ・使用後の液を、再使用することは避け、開栓後はなるべく早く使用することが望ましい。

詳細は当社Webをご覧ください。

試薬事業トップ→ 分析 → 粘度 → 粘度試験→出光NTG製品 粘度計校正用標準液

<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/01892.html>

粘度計校正用標準液 和光純薬

検索



広範囲な吸着・溶離条件で使用可能!!

合成吸着剤セパビーズ™、ダイヤイオン™

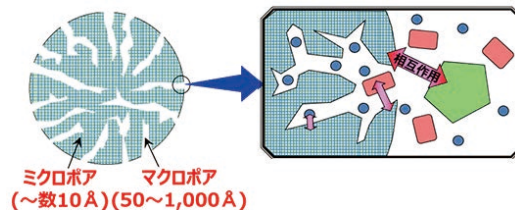
製造元：
三菱ケミカル株式会社

Webページ番号 W040630

合成吸着剤はイオン交換基のような官能基は持たない大きな比表面積をもつ多孔性のポリマー樹脂で、種々の有機物（発酵生成物、ペプチド、ポリフェノールなど）の吸着精製や不純物の除去などに広く利用されています。細孔表面が疎水性であるため疎水性度が大きい有機物をファンデルワールス力により疎水吸着し、有機溶媒や酸、アルカリで溶離します。大きな細孔をもっていることから比較的大きな有機物の吸脱着ができます。

特長

- 酸・アルカリ条件でも使用でき、
広範囲な吸着・溶離条件で使用可能
- 様々な細孔径、比表面積をもつ合成樹脂をラインアップ
- 国内製造



ラインアップ

三菱ケミカルではダイヤイオン™ (HPシリーズ：HP20, HP2MGL) およびセパビーズ™ (SPシリーズ：SP850, SP825L, SP700, SP207, SP70) をラインアップしております。合成吸着剤は目的吸着成分の分子の大きさに合わせて選定する必要があります。吸着力は疎水性の大きい物質（非解離のもの）ほど大きくなります。

選定方法

- ① 広範囲に細孔分布を有する代表銘柄HP20にて目的物の吸着可否を確認
- ② 溶離性の確認、クロマト性など要求事項に応じて最終仕様銘柄の選定、使用条件を確認

メーカーコード	HP20	HP2MGL	SP850	SP825L	SP700	SP207	SP70
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・比較的大きな細孔 ・大きな分子の吸着に適合 ・適用範囲が広い 	<ul style="list-style-type: none"> ・比較的極性の高い有機物の吸着に適合 	<ul style="list-style-type: none"> ・比表面積を大幅に向上、均一な細孔を導入 ・比表面積が HP20より大きく、細孔小さく均一 ・小さな分子を大量に吸着 ・吸着物の脱離が容易 			<ul style="list-style-type: none"> ・芳香族系の母体にBrを化学的に結合 ・疎水吸着力を強めた製品 ・比重が他の合成吸着剤の約1.2倍 	<ul style="list-style-type: none"> ・米国 FDA 基準 (CFR§173.65) に準じた芳香族系合成吸着剤 ・中程度の細孔径
母材	スチレン-ジビニルベンゼン系	メタクリル系	スチレン-ジビニルベンゼン系		ポリジビニルベンゼン系	スチレン-ジビニルベンゼン系	ポリジビニルベンゼン系
代表的な用途	<p>【精製】低分子ペプチド、オリゴヌクレオチド、タンパク質</p> <p>【吸着】発酵液からのビタミン、抗生物質、酵素、ステロイドなど</p>		<p>【精製】セファロスポリンC、低分子ペプチド、オリゴヌクレオチド、タンパク質</p>		<p>【精製】果汁</p> <p>【除去】柑橘果汁中のナリンギンなど苦み成分</p>	<p>【精製】低分子ペプチド、オリゴヌクレオチド、タンパク質</p> <p>【吸着】ビタミン、抗生物質、酵素、ステロイド</p>	<p>【精製】果汁</p> <p>【除去】柑橘果汁中のナリンギンなど苦み成分</p>

コードNo.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
635-55785	HP20	ダイヤイオン™ HP20 (合成吸着剤)	500 mL	照会
633-55965	HP2MGL	ダイヤイオン™ HP2MGL (合成吸着剤)	500 mL	照会
636-55835	SP850	セパビーズ™ SP850 (合成吸着剤)	500 mL	照会
635-56025	SP825L	セパビーズ™ SP825L (合成吸着剤)	500 mL	5,000
639-55825	SP700	セパビーズ™ SP700 (合成吸着剤)	500 mL	4,800
631-56005	SP207	セパビーズ™ SP207 (合成吸着剤)	500 mL	照会
630-56955	SP70	セパビーズ™ SP70 (合成吸着剤)	500 mL	5,500



各製品の見掛密度・水分・細孔容積・比表面積や、分離・精製例などの詳細は当社Webをご覧ください。
試薬事業トップ → 分析 → カラムクロマトグラフィー → ポリマーゲル担体 → 合成吸着剤セパビーズ™、ダイヤイオン™
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/03412.html>

和光純薬 セパビーズ ダイヤイオン

検索

大量のサンプルを扱うお客様必見！

フィルターバイアル



Webページ番号 W038554

フィルターとバイアルが一体となったオールインワン構造の「フィルターバイアル」です。ワンタッチでサンプルろ過後、そのままオートサンプラーにセットすることが可能なため、シームレスな分析を実現します。さらに、12サンプルを一度にろ過できる専用のプレス機もご用意しております。

無料サンプルもご提供していますので、ご興味をお持ちの方は、右側のQRコードよりぜひお申し込みください。



サンプルお申し込み
はこちらから！

仕様

- サイズ : 12×32 mm
- バイアル材質 : ポリプロピレン
- キャップ材質 : ポリプロピレン
- セプタム材質 : PTFE/シリコン (クロススリット付)
- 最大サンプル量 : 480 μ L
- デッドボリューム : 30 μ L



PES



NYLON



PVDF/親水性PVDF



PTFE/親水性PTFE



プレス機

簡単2ステップ!ご使用方法



サンプルを充填する

プランジャーを
ゆっくり押し下げるろ過完了!
そのままオートサンプラーへ。

製品	フィルター材質	孔径	コードNo.	メーカーコード	入数	希望納入価格(円)
フィルターバイアル	PES	0.22 μ m	633-57481	TLFVES022	100セット	33,000
		0.45 μ m	630-57491	TLFVES045	100セット	33,000
	NYLON	0.22 μ m	633-57501	TLFVNY022	100セット	33,000
		0.45 μ m	630-57511	TLFVNY045	100セット	33,000
	PTFE	0.22 μ m	637-57521	TLFVPT022	100セット	33,000
		0.45 μ m	634-57531	TLFVPT045	100セット	33,000
	PVDF	0.22 μ m	635-57561	TLFVVD022	100セット	33,000
		0.45 μ m	632-57571	TLFVVD045	100セット	33,000
	親水性PTFE	0.22 μ m	631-57541	TLFVPTH022	100セット	33,000
		0.45 μ m	638-57551	TLFVPTH045	100セット	33,000
	親水性PVDF	0.22 μ m	639-57581	TLFVVDH022	100セット	33,000
		0.45 μ m	636-57591	TLFVVDH045	100セット	33,000

製品	コードNo.	メーカーコード	品名	入数	希望納入価格(円)
プレス機	639-61751	TLFV-PS12	フィルターバイアル用プレス機 (12本立て)	1台	93,000



詳細は当社Webをご覧ください。
 試薬事業トップ→常用試薬・ラボウェア→ラボウェア→各種バイアル類→フィルターバイアル
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/03281.html>

新製品追加!

PFAS (PFOS, PFOA, PFHxS等) 分析用試薬

Wako

Webページ番号 W000954

PFAS (有機ふっ素化合物) は難分解性、高蓄積性を有するため、POPs条約を始め、国内外でさまざまな規制の対象となっています。国内の水道水質基準においてはPFOS、PFOAが水質管理目標設定項目、PFHxSが要検討項目に設定されています。また令和8年4月より新たに7物質 (PFBS・PFBA・PFPeA・PFHxA・PFHpA・PFNA・GenX) の要検討項目への位置付けが検討されています。この度、下記製品を発売しました。

混合標準液・混合内部標準液 ※1

コードNo.	品名	規格	容量	希望納入価格(円)
162-29071	3種有機ふっ素化合物混合標準液 (PFHxS, PFOS, PFOA 各2 μg/mL メタノール溶液) ※2	審・1 危	1 mL × 5A	33,000
169-29123	3種有機ふっ素化合物混合内部標準液 (PFHxS- ¹³ C ₆ , PFOS- ¹³ C ₈ , PFOA- ¹³ C ₈ 各2 μg/mL メタノール溶液) ※2	審・1 危	1 mL	49,500
163-29121			1 mL × 5A	209,000
NEW 162-29853	7種有機ふっ素化合物混合内部標準液 (PFBS- ¹³ C ₆ , PFBA- ¹³ C ₄ , PFPeA- ¹³ C ₅ , PFHxA- ¹³ C ₆ , PFHpA- ¹³ C ₇ , PFNA- ¹³ C ₈ , GenX- ¹³ C ₃ 各2 μg/mL メタノール溶液) ※3	危	1 mL	105,000
NEW 166-29851			1 mL × 5A	472,500
NEW 163-29861	26種有機ふっ素化合物混合標準液 (各2 μg/mL) ※2	審・1 危	1 mL × 5A	70,000

※1 直鎖化合物の濃度が明確な標準液です。

※2 第一種特定化学物質を含むためご購入の際は、「確約書」が必要となります。

※3 本品の使用に関しましては、特に法的な規制はございませんが、「化審法第一種特定化学物質」が不純物として微量含有している可能性がありますので、ご購入の際は「1,2,4-トリクロロベンゼン等を試験・研究用に使用することを確認する証」が必要です。

▶26種有機ふっ素化合物混合標準液組成

成分名	略称	成分名	略称
Perfluorobutanoic Acid	PFBA	Perfluorobutanesulfonic Acid	PFBS
Perfluoropentanoic Acid	PFPeA	Perfluoropentanesulfonic Acid	PFPeS
Perfluorohexanoic Acid	PFHxA	1H,1H,2H,2H-Perfluorohexanesulfonic Acid	4:2 FTS
Perfluoroheptanoic Acid	PFHpA	Perfluoroheptanesulfonic Acid	PFHpS
1H,1H,2H,2H-Perfluorooctanesulfonic Acid	6:2 FTS	Perfluorooctanesulfonamide	PFOSA
N-Methylperfluoro-1-octanesulfonamide	N-MeFOSA	N-Ethylperfluoro-1-octanesulfonamidoacetic Acid	N-EtFOSAA
Perfluorononanoic Acid	PFNA	Perfluorodecanoic Acid	PFDA
Perfluorodecanesulfonic Acid	PFDS	1H,1H,2H,2H-Perfluorodecanesulfonic Acid	8:2 FTS
(Z)-2H-Perfluoro-2-decenoic Acid	8:2 FTUCA	Perfluoroundecanoic Acid	PFUnDA
Perfluorododecanoic Acid	PFDoDA	Perfluorotridecanoic Acid	PFTrDA
Perfluorotetradecanoic Acid	PFTeDA	Perfluorohexadecanoic Acid	PFHxDA
Perfluoro(2-ethoxyethane)sulfonic Acid	PFEESA	Perfluoro-4-methoxybutanoic Acid	PFMBA
Perfluoro-3-methoxypropanoic Acid	PFMPA	Perfluoro(2-methyl-3-oxahexanoic) Acid	HFPO-DA(GenX)

固相抽出カラム

本カラムはジビニルベンゼン-ポリメタクリレート系ポリマーに陰イオン交換基を導入した充てん剤を用いた固相抽出カラムです。従来のカラムでは回収が困難とされてきた炭素鎖の短いPFCから炭素鎖の長いPFASまで幅広く、高い回収率が期待できる製品です。

コードNo.	品名	規格	容量	希望納入価格(円)
NEW 291-37081	プレセップ®-C PFAS (Short) ※1	試料前処理用	10個 × 5	50,000
NEW 294-37071	プレセップ® PFAS (60mg/3mL) ※2	試料前処理用	10本 × 10	65,000

※1 コマ型

※2 シリンジ型



詳細は当社Webをご覧ください。

試薬事業トップ→分析→水質→有機ふっ素化合物(PFAS)分析→PFAS(PFOS, PFOA, PFHxS等)分析用試薬

<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/00353.html>

拡大するPFAS規制への対応に！

AccuStandard社・CIL社 PFAS単品標準液



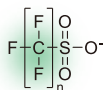
Webページ番号 W039081

米国AccuStandard社 (ACS) 及びCIL社では、多種多様なPFAS単品標準液とその安定同位体標識製品をラインアップしています。世界的に拡大するPFAS規制への対応に是非ご利用ください。

※ここに掲載されていない単品標準液も多数取り揃えております。詳しくは、右側のQRコードから当社Webをご確認ください。



パーフルオロアルキルスルホン酸



▶ Native

メーカー	コードNo.	品名	炭素数	略称	CAS RN®	溶媒	濃度 (µg/mL)	容量	希望納入価格 (円)
ACS	PF0S-047S-CN	[F°] Trifluoromethanesulfonic acid [劇-II] 危	1	TFMS	1493-13-6	ACN	100	1 mL	37,800
ACS	PF0S-046S-CN	[F°] Pentafluoroethanesulfonic acid [劇-II] 危	2	PFEtS	354-88-1	ACN	100	1 mL	37,800
ACS	PF0S-050S	[F°] Sodium perfluoro-1-propanesulfonate [危]	3	PFPrS	359868-82-9	MeOH	100	1 mL	28,900
ACS	PF0S-005S	Potassium perfluoro-1-butananesulfonate [危]	4	PFBS	29420-49-3	MeOH	50	1 mL	11,100
ACS	PF0S-034S	Perfluorobutane-1-sulfonic acid [危]	4	PFBS	375-73-5	MeOH	100	1 mL	20,000
ACS	PF0S-034S-0.02X	Perfluorobutane-1-sulfonic acid [危]	4	PFBS	375-73-5	MeOH	2	1 mL	15,600
ACS	PFOA-025S	[F°] Perfluoropentanesulfonic acid [危]	5	PFPeS	2706-91-4	MeOH	100	1 mL	20,000
ACS	PFOA-025S-0.02X	[F°] Perfluoropentanesulfonic acid [危]	5	PFPeS	2706-91-4	MeOH	2	1 mL	13,400
ACS	PF0S-006S	Sodium perfluoro-1-pentanesulfonate [危]	5	PFPeS	630402-22-1	MeOH	50	1 mL	11,100
ACS	PF0S-029S	[F°] Perfluorohexane-1-sulfonic acid [審-1] 危	6	PFHxS	355-46-4	MeOH	100	1 mL	33,400
ACS	PF0S-029S-0.02X	[F°] Perfluorohexane-1-sulfonic acid [審-1] 危	6	PFHxS	355-46-4	MeOH	2	1 mL	28,900
CIL	ULM-12310-1.2	Potassium perfluoro-1-hexanesulfonate (linear isomer) [審-1] 危	6	PFHxS	3871-99-6	MeOH	50	1.2 mL	51,000
CIL	559-40261	Potassium perfluoro-1-hexanesulfonate [審-1] 危	6	PFHxS	3871-99-6	MeOH	50	1.2 mL	40,000
ACS	556-40271	Potassium perfluoro-1-hexanesulfonate (linear and Branched) [審-1] 危	6	PFHxS	3871-99-6	MeOH	50	1 mL	11,100
ACS	PF0S-024S	Perfluoroheptanesulfonic acid [危]	7	PFHpS	375-92-8	MeOH	100	1 mL	33,400
ACS	PF0S-024S-0.02X	Perfluoroheptanesulfonic acid [危]	7	PFHpS	375-92-8	MeOH	2	1 mL	28,900
ACS	518-28833	[F°] Perfluorooctane-n-sulfonic acid [審-1] 危	8	PFOS	1763-23-1	MeOH	100	1 mL	9,800
ACS	516-28851	Potassium Perfluorooctanesulfonate [審-1] 危	8	PFOS	2795-39-3	MeOH	100	1 mL	9,800
CIL	ULM-9001-S/20-1.2	Sodium perfluoro-1-octanesulfonate [審-1] 危	8	PFOS	4021-47-0	MeOH	2.5	1.2 mL	20,000
CIL	ULM-9001-1.2	Sodium perfluoro-1-octanesulfonate [審-1] 危	8	PFOS	4021-47-0	MeOH	50	1.2 mL	40,000
ACS	PF0S-031S	[F°] Perfluorononanesulfonic Acid [危]	9	PFNS	68259-12-1	MeOH	100	1 mL	37,800
ACS	PF0S-031S-0.02X	[F°] Perfluorononanesulfonic acid [危]	9	PFNS	68259-12-1	MeOH	2	1 mL	33,400
CIL	ULM-12322-1.2	Potassium perfluoro-1-decanesulfonate [危]	10	PFDS	2806-16-8	MeOH	50	1.2 mL	40,000
ACS	PF0S-061S-CN-0.02X	[F°] Perfluoroundecanesulfonic acid [劇-II] 危	11	PFUnDS	749786-16-1	ACN	2	1 mL	60,100

▶ Labeled

メーカー	コードNo.	品名	鎖長	略称	溶媒	濃度 (µg/mL)	容量	希望納入価格 (円)
CIL	CLM-9523-1.2	Potassium perfluoro-1-butananesulfonate (¹³ C ₄ , 99%) [危]	4	PFBS	MeOH	50	1.2 mL	201,800
CIL	552-40251	Potassium perfluoro-1-hexanesulfonate (¹³ C ₆ , 99%) [審-1] 危	6	PFHxS	MeOH	50	1.2 mL	194,400
CIL	CLM-11340-1.2	Potassium perfluoro-1-octanesulfonate (¹³ C ₈ , 99%) [審-1] 危	8	PFOS	MeOH	50	1.2 mL	192,600

「第一種特定化学物質」([審-1] 表示のある製品) を購入する際は、化審法に基づき第一種特定化学物質を試験研究用に使用するための「確約書」が必要です。

パールオロアルキルカルボン酸



▶ Native

メーカー	コードNo.	品名	鎖長	略称	CAS RN®	溶媒	濃度 (µg/mL)	容量	希望納入価格 (円)
ACS	PFOA-048S	F [°] Trifluoroacetic acid	2	TFA	76-05-1	MeOH	100	1 mL	20,000
ACS	PFOA-015S	F [°] 2,2,3,3,3-Pentafluoropropionic acid	3	PFPrA	422-64-0	MeOH	100	1 mL	15,600
ACS	PFOA-015S-0.02X	F [°] 2,2,3,3,3-Pentafluoropropionic acid	3	PFPrA	422-64-0	MeOH	2	1 mL	11,100
ACS	PFOS-044S	F [°] Sodium heptafluorobutyrate	4	PFBA	2218-54-4	MeOH	100	1 mL	24,500
ACS	PFOA-002S	F [°] Perfluoro- <i>n</i> -butanoic acid	4	PFBA	375-22-4	MeOH	100	1 mL	11,100
ACS	PFOA-008S	F [°] Perfluoro- <i>n</i> -pentanoic acid	5	PFPeA	2706-90-3	MeOH	100	1 mL	11,100
ACS	PFOA-006S	F [°] Perfluoro- <i>n</i> -hexanoic acid	6	PFHxA	307-24-4	MeOH	100	1 mL	11,100
ACS	PFOA-045S	F [°] 7 <i>H</i> -Perfluoroheptanoic acid	7	7H PFHpA	1546-95-8	MeOH	100	1 mL	24,500
ACS	PFOA-005S	F [°] Perfluoro- <i>n</i> -heptanoic acid	7	PFHpA	375-85-9	MeOH	100	1 mL	11,100
ACS	518-28811	F [°] Perfluoro- <i>n</i> -octanoic acid	8	PFOA	335-67-1	MeOH	100	1 mL	9,800
ACS	PFOA-007S	F [°] Perfluoro- <i>n</i> -nonanoic acid	9	PFNA	375-95-1	MeOH	100	1 mL	11,100
ACS	PFOA-003S	F [°] Perfluoro- <i>n</i> -decanoic acid	10	PFDA	335-76-2	MeOH	100	1 mL	11,100
ACS	PFOA-009S	F [°] Perfluoro- <i>n</i> -undecanoic acid	11	PFUnDA	2058-94-8	MeOH	100	1 mL	11,100
CIL	518-78241	Sodium perfluoro- <i>n</i> -undecanoic acid	11	PFUA	60871-96-7	MeOH	50	1.2 mL	40,000
ACS	PFOA-004S	F [°] Perfluoro- <i>n</i> -dodecanoic acid	12	PFDoDA	307-55-1	MeOH	100	1 mL	11,100
ACS	PFOA-016S-M-W	Ref [°] Perfluoro- <i>n</i> -tridecanoic acid	13	PFTrDA	72629-94-8	MeOH:Water (50:50)	50	1 mL	11,100
ACS	PFOA-017S-M-W	Perfluoro- <i>n</i> -tetradecanoic acid	14	PFTeDA	376-06-7	MeOH:Water (50:50)	50	1 mL	11,100
CIL	ULM-10721-1.2	Perfluoro- <i>n</i> -hexadecanoic acid	16	PFHxDA	67905-19-5	MeOH	50	1.2 mL	38,200
ACS	PFOA-029S	F [°] Perfluorooctadecanoic acid	18	PFODA	16517-11-6	MeOH	100	1 mL	28,900
ACS	PFOA-029S-0.02X	F [°] Perfluorooctadecanoic acid	18	PFODA	16517-11-6	MeOH	2	1 mL	24,500

▶ Labeled

メーカー	コードNo.	品名	鎖長	略称	溶媒	濃度 (µg/mL)	容量	希望納入価格 (円)
CIL	CLM-11046-1.2	Sodium trifluoroacetate (¹³ C ₂ , 99%)	2	TFA	MeOH	50	1.2 mL	178,200
CIL	CLM-11324-A-1.2	Perfluoropropanoic acid (¹³ C ₃ , 99%)	3	PFPrA	MeOH	50	1.2 mL	194,400
CIL	CLM-8173-1.2	Sodium perfluoro- <i>n</i> -butyric acid (¹³ C ₄ , 99%)	4	PFBA	MeOH	50	1.2 mL	194,400
CIL	CLM-10883-1.2	Sodium perfluoro- <i>n</i> -butyric acid (2,3,4- ¹³ C ₃ , 99%)	4	PFBA	MeOH	50	1.2 mL	178,200
CIL	CLM-10931-1.2	Sodium perfluoro- <i>n</i> -pentanoic acid (pentanoyl- ¹³ C ₅ , 99%)	5	PFPeA	MeOH	50	1.2 mL	194,400
CIL	CLM-8340-1.2	Sodium perfluoro- <i>n</i> -hexanoic acid (¹³ C ₆ , 99%)	6	PFHxA	MeOH	50	1.2 mL	201,800
CIL	CLM-10624-1.2	Sodium perfluoro- <i>n</i> -heptanoic acid (¹³ C ₇ , 99%)	7	PFHpA	MeOH	50	1.2 mL	201,800
CIL	CLM-11537-1.2	Sodium perfluoro- <i>n</i> -nonanoate (1,2,3,4,5,6- ¹³ C ₆ , 99%)	9	PFNA	MeOH	1	1.2 mL	185,400
CIL	CLM-11039-1.2	Sodium perfluoro- <i>n</i> -decanoic acid (¹³ C ₉ , 99%)	10	PFDA	MeOH	50	1.2 mL	232,600
CIL	CLM-8789-1.2	Sodium perfluoro- <i>n</i> -undecanoic acid (¹³ C ₉ , 99%)	11	PFUA	MeOH	50	1.2 mL	232,600
CIL	CLM-10593-1.2	Sodium perfluoro- <i>n</i> -dodecanoic acid (¹³ C ₁₂ , 99%)	12	PFDoDA	MeOH	50	1.2 mL	232,600
CIL	CLM-11544-1.2	Sodium perfluoro- <i>n</i> -hexadecanoate (1,2,3,4- ¹³ C ₄ , 99%)	16	PFHxDA	MeOH	50	1.2 mL	245,400

「第一種特定化学物質」([審-1] 表示のある製品) を購入する際は、化審法に基づき第一種特定化学物質を試験研究用に使用するための「確約書」が必要です。



当社ではPFOS、PFOA、PFHxSなどのPFAS分析に使用可能な前処理カラム、溶媒、標準品などの関連製品を取り揃えています。国内水道法に対応した混合標準液、混合内部標準液もごさいますので、ぜひ、この機会にご検討ください。

試薬事業トップ→分析→環境→有機ふっ素化合物(PFAS)分析

https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/analysis/water_analysis/pfas_analysis/index.html

NEW

微量OVAを定量可能

ITEA 卵白アルブミン(OVA) ELISAキット



Webページ番号 W039786

本品はサンドイッチELISAにより鶏卵由来のOvalbumin (OVA) を測定するELISAキットです。OVAは卵アレルギーにおける主要アレルゲンの1つとされており、WHO/IUISのアレルゲンデータベースではGal d 2として登録されています。

本キットは、血清・血漿・組織抽出液中の抗原量を把握する目的で、以下のような用途に使用できます。

研究用途

▶アレルギー・免疫寛容モデル、基礎免疫学研究

T細胞やB細胞応答、抗体産生と抗原量の関係性を調べる際のモデル抗原としての定量評価。

▶ワクチン開発

ワクチン中のOVAの残存量の測定。

▶がん免疫療法研究

OVA発現腫瘍細胞を使用したマウスモデル等に対する腫瘍抗原の残存量や免疫応答効果の間接的評価。



特集記事

分析・クロマト

環境

食品

合成材料

その他

読み物

特長

- 迅速な測定が可能 (反応時間2時間15分)
- 測定範囲 (0.78~50 ng/mL)
- マイクロプレートはセパレートタイプ

試薬構成

- ・抗体固相化済96ウェルプレート (セパレートタイプ)
- ・OVA標準液 (凍結乾燥)
- ・HRP標識抗OVA抗体
- ・発色基質液 (TMB)
- ・反応停止液 (0.5M硫酸)
- ・検体希釈液 (検体・試薬用)
- ・洗浄液 (20倍濃縮液)
- ・マイクロプレート用シール
- ・取り扱い説明書

操作法

①抗体固相化済マイクロプレートにOVA標準液および検体を添加

↓ 室温で1時間静置、3回洗浄

②二次抗体 (HRP標識抗OVA抗体) を添加

↓ 室温で1時間静置、3回洗浄

③発色基質液 (TMB) を添加

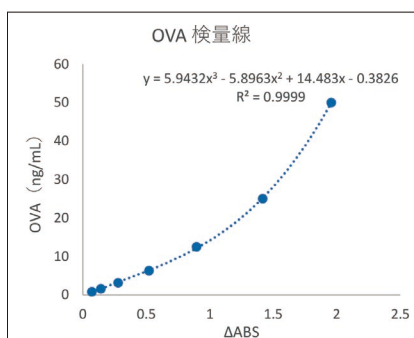
↓ 室温で15分間静置

④反応停止液 (0.5M硫酸) を添加

↓

⑤吸光度測定 (主波長450 nm、参照波長620~630 nm)

標準曲線例



測定精度

日内再現性	CV < 3%
日間再現性	CV < 14%
室内再現性	CV < 14%

OVA試料液を3重×6回測定し、再現性を評価した

蔵田圭吾, 白井秀治. 生物材料や細胞培養液中の鶏卵由来卵白アルブミン濃度を測定するためのELISAキットの開発、アレルギーの臨床: **32**, 177 (2012).

コードNo.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
383-22941	1-OVA-001	ITEA 卵白アルブミン (OVA) ELISAキット (抗体固相化済)	96ウェル/キット	80,000



詳細は当社Webをご覧ください。

試薬事業トップ→ライフサイエンス→免疫/炎症→タンパク質→ITEA(株)東京環境アレルギー研究所 環境アレルゲン研究用製品
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/03342.html>

NEW

室温・2ステップですぐに測定可能！

糖類・有機酸 比色測定キットシリーズ

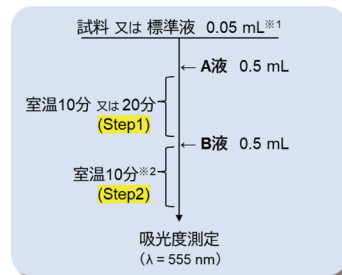
株式会社
エンザイム・センサ

Webページ番号 W041007

株エンザイム・センサは特許9件を登録した酵素技術により、アミノ酸、糖類及び有機酸の簡便な比色測定キット12種類を販売しています。今回は、室温・短時間で測定が可能な新しい測定方法(特許出願中)によるショ糖測定キットとピルビン酸測定キットをメインに、糖類4種類、有機酸2種類の比色測定キットをご紹介します。

特長

- 試薬は調製済みですぐに測定可能
- 迅速・正確な測定(反応時間 20分~40分)
- 全キット、加温なしの同一手順(室温、2ステップ)
- 各キットによる測定値は、HPLCなどの既存測定法と強い相関を有する

▶ 全キットに共通の測定手順
(標準法：室温・2ステップ)

果糖測定キットは*1 0.1 mL、*2 20分

仕様

(全キット共通)

試薬A液：30 mL，試薬B液：30 mL，標準液(100 mg/L)：1.5 mL

ショ糖測定キット



▶ 測定原理

ショ糖測定キットは、インベルターゼとグルコースオキシダーゼ(GOD)の反応を組み合わせた、酵素法による比色測定キットです。

測定試料中のショ糖は、インベルターゼにより室温にて速やかにグルコースとフルクトースに加水分解されます。続いてグルコースがGODにより酸化され、これに伴いショ糖と同じモル当量で生成する過酸化水素を、呈色反応へと導きます(Step2)。

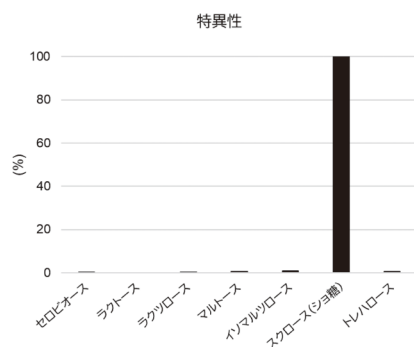
Step1では、この発色反応の阻害となるグルコースとアスコルビン酸を除去しますので、試料中に共存するこれらの夾雑物の影響を受けずに、ショ糖を正確に定量することが可能です。また、標準液にショ糖を使用しているため、測定値から試料中のショ糖濃度を直接的に求められます。

参考文献

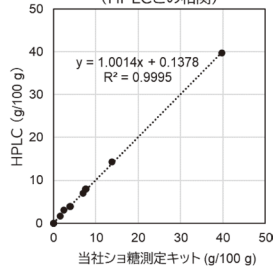
新館啓子: 食品と開発, vol. 59 (10月号), 54 (2024).

▶ ショ糖測定キットの特異性と測定値の信頼性

ショ糖測定キットを用いて、二糖類7種を測定した結果、他の二糖類への反応はいずれも数%以下であり、特異性の高いキットであることが示唆されました。また、ショ糖測定キットによる果物・飲料・乳製品の測定値をHPLC法による結果と比較したところ、強い相関を示しました。



果物・飲料・乳製品のショ糖測定 (HPLCとの相関)

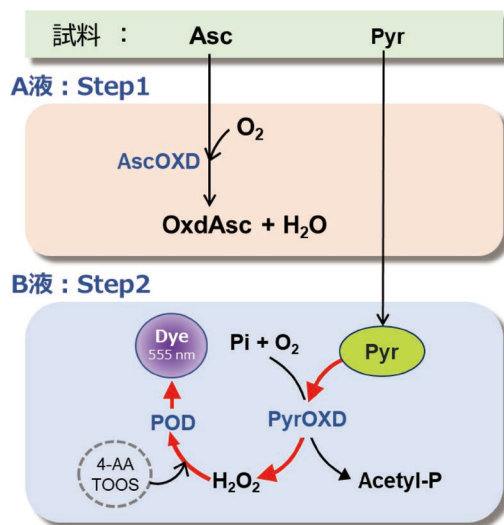


GOD : グルコースオキシダーゼ
 Mutarotase : ムタロターゼ
 Catalase : カタラーゼ
 Invertase : インベルターゼ
 AscOXD : アスコルビン酸オキシダーゼ
 POD : ペルオキシダーゼ

ピルビン酸測定キット

▶測定原理

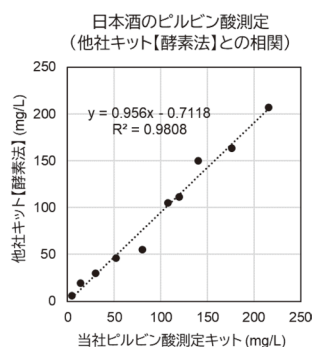
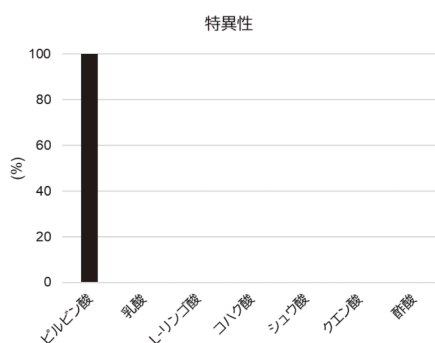
ピルビン酸測定キットでは、測定試料中のピルビン酸がピルビン酸オキシダーゼにより特異的に酸化されます。この反応によりピルビン酸と同じモル当量で生成する過酸化水素を呈色反応へ導きます (Step2)。また、Step1で測定試料中のアスコルビン酸を予め酸化することにより、呈色反応への影響を除去しています。



PyrOXD : ピルビン酸オキシダーゼ
AscOXD : アスコルビン酸オキシダーゼ
POD : ペルオキシダーゼ

▶ピルビン酸測定キットの特異性と測定値の信頼性

ピルビン酸測定キットを用いて、有機酸7種を測定した結果、他の有機酸への反応はいずれも1%以下であり、特異性の高いキットであることが示唆されました。また、ピルビン酸測定キットによる日本酒の測定値を他社キットの結果と比較したところ、強い相関を示しました。



製品一覧

コードNo.	品名	容量	希望納入価格(円)
630-61421	グルコース測定キット	60回	40,000
634-61441	果糖測定キット	60回	70,000
637-61431	ショ糖測定キット	60回	70,000
631-61451	乳糖測定キット	60回	70,000
638-61461	乳酸測定キット	60回	60,000
635-61471	ピルビン酸測定キット	60回	60,000



詳細は当社Webをご覧ください。
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/03454.html>

食中毒菌簡易迅速検査キット「NHイムノクロマトシリーズ」がリニューアル!

日本ハム株式会社
中央研究所

NHイムノクロマトIIシリーズ

Webページ番号 W040002

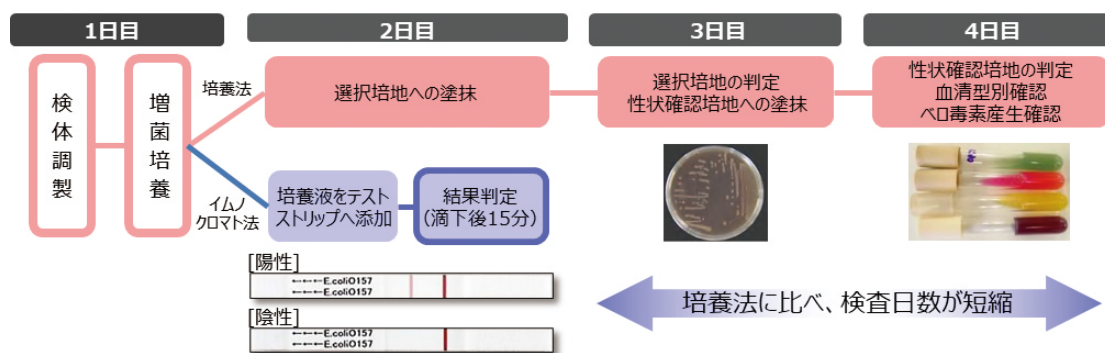
NHイムノクロマトIIシリーズは、食品中に存在する食中毒菌を「迅速」、「簡便」、「安価」、「安全」に検出可能なスクリーニング検査キットです。

特長

- 簡便な操作
 - ・増菌培養液をテストストリップに滴下するのみ
 - ・特殊な技術や経験が不要なため、検査担当員の研修が不要
- 容易かつ迅速な判定
 - ・試験開始15分後に、赤紫色のラインの確認のみ
 - ・培養法に比べ、簡単かつ短時間で判定可能



試験方法及び培養法との比較(例:大腸菌O157)

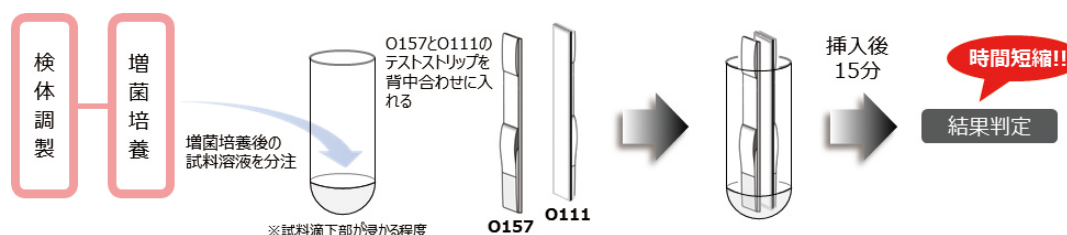


O111の検査例(O157検査同時測定)

腸管出血性大腸菌O157は、公定法に基づいて検査を行った場合、検体調製から各種確認まで通常4日間必要としますが、イムノクロマト法を用いた場合、2日間で確認まで行うことができます。

【(注) イムノクロマト法で陽性反応が出た場合、別法での確認試験が必要です】

また、O157検査用に調製した検体に、O157とO111のテストストリップを合わせて差し込むことにより、O157とO111を同時に確認することができます。



コードNo.	品名	容量	最小検出感度*2	希望納入価格(円)
389-22661	Ref NHイムノクロマトII O26	20回用	$1 \times 10^4 \sim 10^6$ CFU/mL	10,600
386-22671	Ref NHイムノクロマトII O111	20回用	$1 \times 10^4 \sim 10^6$ CFU/mL	10,600
382-22651	Ref NHイムノクロマトII O157	20回用	$1 \times 10^4 \sim 10^6$ CFU/mL	10,600
383-22681	Ref NHイムノクロマトII VT1/2*1	20回用	2.5 ng/mL	14,600

*1 現行品302-93321NHイムノクロマトVT1/2の販売が終了次第、新製品へ切替になります。

*2 菌株の違いや試料中の成分の影響により、変動する場合があります。



詳細は当社Webをご覧ください。

試薬事業トップ→分析→食品衛生・自然毒→衛生管理・HACCP→日本ハム NHイムノクロマトIIシリーズ
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/O3354.html>

ヒスタミン簡易検査キット

チェックカラーヒスタミン&ヒスタミンチェックスワブ



キッコマンバイオケミファ株式会社

Webページ番号 W002012、W024538

チェックカラーヒスタミン



チェックカラーヒスタミンは、酵素反応を利用した比色法によるヒスタミン検査キットです。HPLC法のような煩雑な操作は不要で、短時間で精度良く生魚中のヒスタミンを測定することができます。また抽出操作が簡単で、HPLC法やAOAC法^(*)に比べ測定妨害物質を除くための前処理操作が不要です。

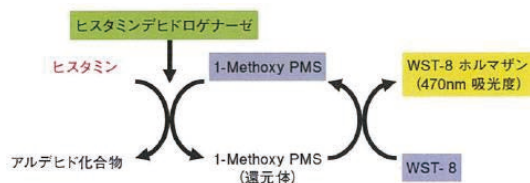
検出範囲：0.4～6.0 ppm（魚肉は25倍希釈するため10～150 ppm）

(*) AOAC法： Official Methods of Analysis of AOAC International 掲載の測定法

特長

- 簡単
試薬を溶かしサンプルと混ぜるだけで測定が可能です。
- 迅速
反応時間は15分です。生魚であれば、抽出作業を含めても1時間以内に分析結果が得られます。
- 正確
国際認証機関AOAC-RIのPTM認証（ライセンスNo.041802）を取得しており、公定法と高い相関があります。

▶原理



ヒスタミンチェックスワブ



ヒスタミンチェックスワブは、簡易型のヒスタミン検査キットです。

いつでも、どこでも、簡単に、ヒスタミン検査が行えます。

本キットは、検液採取用の綿棒と反応試薬が一体になっています。

試薬を反応させると測定サンプル中のヒスタミン量に応じて色が変化します。

反応から5分後に付属のカラーチャートと比較する事で、目視でヒスタミン濃度を確認することができます。

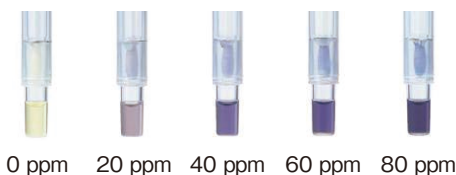
検査対象：魚肉、鰹節・削り節、魚醤など

検出範囲：20 ppm～80 ppm（サンプル2倍希釈時は、40 ppm～160 ppm）

特長

- 簡単 サンプル処理後は綿棒を検液につけるだけ
- 迅速 反応時間はわずか5分
- 正確 色の発色度合いを目視で確認します

▶発色例



コードNo.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
308-16121	60441	Ref ^o チェックカラーヒスタミン	60回用	30,000
381-18571	60448	Ref ^o ヒスタミンチェックスワブ	40本	15,600

関連製品 推奨測定器（株式会社共立理化学研究所）

コードNo.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
382-13501	DPM2-ABS	吸光度計RGB	1台	80,000



詳細は当社Webをご覧ください。
 試薬事業トップ→分析→食品衛生・自然毒→衛生管理・HACCP→キッコマンバイオケミファ チェックカラーヒスタミン
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/00386.html>



試薬事業トップ→分析→食品衛生・自然毒→衛生管理・HACCP→キッコマンバイオケミファ ヒスタミンチェックスワブ
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/01894.html>

NEW

Solvionic社はイオン液体を製造するフランスのメーカーです

金属塩



Webページ番号 W040360

Solvionic社では、ナトリウムイオン二次電池やマグネシウムイオン二次電池の電解質として使用可能な金属塩を取り揃えています。

メーカーコード	品名	容量	CAS No.	純度	水分 (Karl Fischer法, ppm)	希望納入価格(円)
M1105C50	Sodium(I) trifluoromethanesulfonate	50 g	2926-30-9	99.50%	≤20	108,300
M1105C250		250 g				180,120
M1105C500		500 g				273,000
M1105C1000		1000 g				354,000
M1108C50	Sodium bis(trifluoromethanesulfonyl)imide	50 g	91742-21-1	99.50%	≤20	照会
M1108C250		250 g				210,090
M1108C500		500 g				311,070
M1108C1000		1000 g				516,000
M1133A50	Sodium bis(fluorosulfonyl)imide	50 g	100669-96-3	99.90%	≤20	108,300
M1133A250		250 g				192,000
M1133A500		500 g				281,100
M1133A1000		1000 g				462,000
M1205C50	Magnesium(II) trifluoromethanesulfonate	50 g	60871-83-2	99.50%	≤250	照会
M1205C250		250 g				165,000
M1205C500		500 g				240,600
M1205C1000		1000 g				394,500
M1208C50	Magnesium bis(trifluoromethanesulfonyl)imide	50 g	133395-16-1	99.50%	≤250	照会
M1208C250		250 g				192,000
M1208C500		500 g				278,400
M1208C1000		1000 g				462,000
M1905C50	Potassium(I) trifluoromethanesulfonate	50 g	2926-27-4	99.50%	≤250	106,950
M1905C250		250 g				124,500
M1905C500		500 g				167,700
M1905C1000		1000 g				273,000
M1908C50	Potassium bis(trifluoromethanesulfonyl)imide	50 g	90076-67-8	99.50%	≤250	照会
M1908C250		250 g				照会
M1908C500		500 g				186,600
M2008C50	Calcium bis(trifluoromethanesulfonyl)imide	50 g	165324-09-4	99.50%	≤250	照会
M2008C250		250 g				192,000
M2008C1000		1000 g				462,000
M2508C50	Manganese bis(trifluoromethanesulfonyl)imide	50 g	207861-55-0	99.50%	≤250	照会
M2508C250		250 g				259,500
M2508C500		500 g				389,100
M2908C50	Copper bis(trifluoromethanesulfonyl)imide	50 g	162715-14-2	99.50%	≤20	照会
M2908C250		250 g				213,600
M2908C500		500 g				290,550
M2908C1000		1000 g				479,550
M3008B50	Zinc bis(trifluoromethanesulfonyl)imide	50 g	168106-25-0	99.50%	≤250	照会
M3008B250		250 g				210,900
M3008B500		500 g				313,500
M3008B1000		1000 g				516,000
M3005B50	Zinc(II) trifluoromethanesulfonate	50 g	54010-75-2	99.50%	≤250	照会
M4708C50	Silver bis(trifluoromethanesulfonyl)imide	50 g	189114-61-2	99.50%	≤20	464,700
M5508C50	Cesium bis(trifluoromethanesulfonyl)imide	50 g	91742-16-4	99.50%	≤20	151,500
M5508C250		250 g				327,000
M5608C50	Barium bis(trifluoromethanesulfonyl)imide	50 g	168106-22-7	99.50%	≤250	照会
M5608C250		250 g				230,070
M5708C50	Lanthanum bis(trifluoromethanesulfonyl)imide	50 g	168106-26-1	99.50%	≤20	144,750
M5808C50	Cerium bis(trifluoromethanesulfonyl)imide	50 g	1046099-39-1	—	≤20	162,300
M0304A50	Li PF ₆ 99.99% Battery Grade	50 g	21324-40-3	99.99%	≤20	照会
M0304A250		250 g				204,150
M0304A500		500 g				273,000
M0304A1000		1000 g				408,000

参考文献

- 1) Wagner, R. *et al.*: *Advanced Materials Interfaces*, **3**, 1600096 (2016).
- 2) Senguttuvan, P. *et al.*: *Advanced Energy Materials*, **6**, 1600826 (2016).



Solvionic社の製品を紹介しているカタログをご用意しています。
ご入用の際は、カタログダウンロード申し込みフォームよりお申込みください。
試薬事業トップ→合成・材料→電池材料→電池材料メーカーの紹介→
Solvionic社 イオン液体→カタログダウンロードフォーム
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/pg3218a1/download/index.html>



詳細は当社Webをご覧ください。
試薬事業トップ→合成・材料→電池材料→イオン液体系(電池材料)→Solvionic社 金属塩
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/03389.html>



核酸化学の重要なツール！

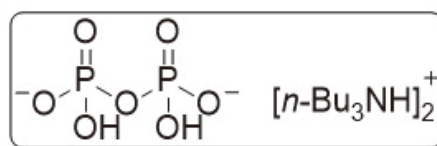
有機合成用 三リン酸化試薬

Wako

近年、有機合成による三リン酸化の合成スキームが多く提案されています。一般的に、ヌクレオシドまたはヌクレオシド 5'-モノリン酸を出発原料とし、3個のリンあるいは5個のリン中間体を經由して三リン酸化を行う方法が知られています。この反応では、反応系中に水が含まれていると副生成物が形成されやすいため、無水条件が不可欠とされています。当社では、三リン酸化反応に用いる反応剤「TBAP」を新たに発売しました。ヌクレオシド 5'-三リン酸(NTPs)の化学合成などにご使用いただけます。

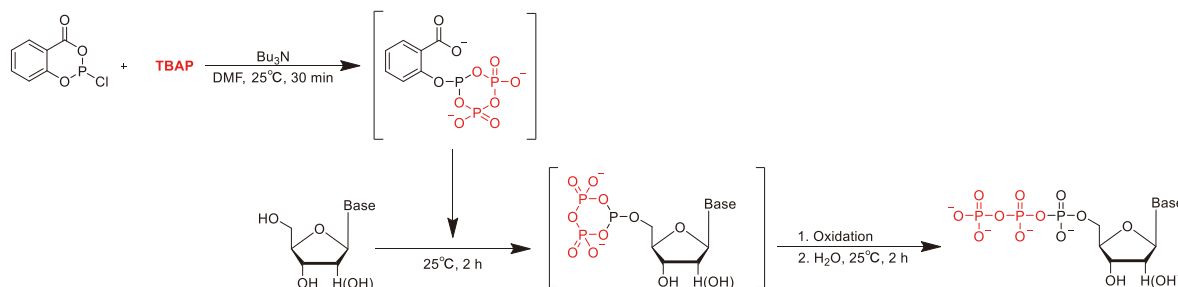
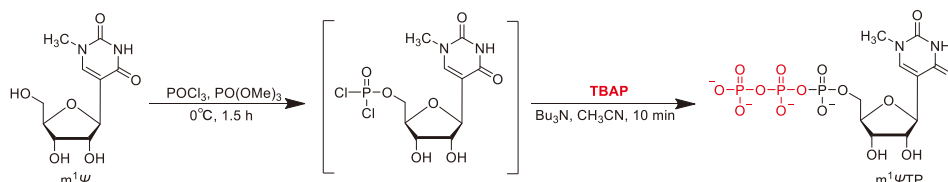
特長

- ヌクレオシドの5' 位水酸基を三リン酸化
- 三リン酸化反応を阻害する水分を管理



TBAP

反応例

▶天然ヌクレオシド5'-三リン酸のワンポット合成¹⁾▶修飾ヌクレオシド5'-三リン酸のワンポット合成²⁾

参考文献

- 1) Williams, J. C. *et al.*: *Curr. Protoc. Nucleic Acid Chem.*, **52**, 1.30.1 (2013).
- 2) Shanmugasundaram, M. *et al.*: *Nucleosides, Nucleotides and Nucleic Acids*, **35**, 356 (2016).

コードNo.	品名	規格 CAS RN [®]	容量	希望納入価格(円)
NEW 205-21671	Tributylammonium Dihydrogendiphosphate 略称: TBAP	有機合成用	1 g	13,000
NEW 201-21673		5975-18-8	5 g	43,000



その他の反応剤は、当社Webをご覧ください。
試薬事業トップ→合成・材料→反応剤
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/synthesis/reactant/index.html>

汚染なく不純物除去が可能

有機化合物スカベンジャー



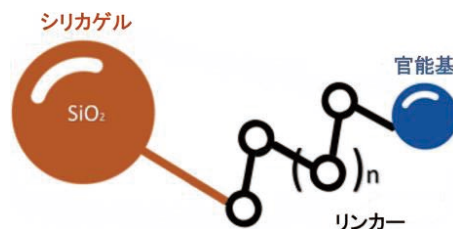
Webページ番号 W040145

有機合成には、反応後に余剰な試薬や副生成物を取り除いて精製を行うステップが必要です。SiliCycle社では、有機化合物に対するスカベンジャーをラインアップしています。反応後の不純物の除去にぜひご検討ください。

SiliCycle社の有機化合物スカベンジャー

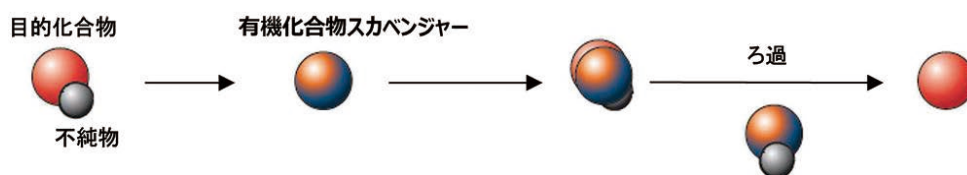
官能基がシリカゲル担体に結合されており、捕捉した余剰試薬・副生成物とともにろ過操作で簡単に取り除くことが可能です。シリカゲル担体の吸着剤は、目的化合物を汚染することなく不純物を除去する最も効果的な方法として、様々な場面で使用されています。担体がシリカゲルである場合、ポリマーである場合と比較して以下の利点があります。

- 精製工程の低減
- 膨潤が少ない
- 幅広い溶媒で使用可能
- 熱や機械的に安定
- 使用量の調整が容易
- SPEやフラッシュカートリッジに充填した包装形態でも提供可能



使用方法

1. 選択した有機化合物スカベンジャーを、余剰（未反応）の試薬、副生成物および不純物と反応させます。
2. 目的化合物は、簡単なろ過操作によって回収できます。



製品ラインアップ

SiliaBond Propylsulfonic Acid (SCX-2)	SiliaBond Carbamate (CAR)	SiliaBond Tosyl Chloride (TsCl)
SiliaBond Carboxylic Acid (WCX)	SiliaBond TMA Acetate (SAX-2) nec	SiliaBond DMAP
SiliaBond Piperazine (PPZ)	SiliaBond Guanidine (GUA)	SiliaBond Carbonate (CO3)
SiliaBond Diol nec	SiliaBond Amine (WAX)	SiliaMetS Diamine
SiliaMetS Triamine	SiliaBond Tosic Acid (SCX)	SiliaMetS DEAM

有機物スカベンジャー選択ガイド

捕捉したい有機化合物と最も効果的なスカベンジャーには、以下の選択ガイドをご活用ください。










■ : 求電子剤の除去 ■ : 求核剤の除去 ■ : イオン種の除去

A: 酸/酸性フェノール B: アシルクロリド/スルホニルクロリド C: アルコール/アルコキシド
D: アルデヒド/アンヒドリド/クロロホルメート/ケトン/イソシアネート E: アミン/アニリン
F: ボロン酸 G: ヒドラジン H: 有機金属/チオール/チオレート

有機スカベンジャー	適合溶媒	A	B	C	D	E	F	G	H
SiliaBond Propylsulfonic Acid	有機溶媒全般					■			
SiliaBond Carbamate	非プロトン性溶媒			■		■		■	■
SiliaBond Tosyl Chloride	非プロトン性溶媒 (DMF除く)			■		■		■	■
SiliaBond Carboxylic Acid	溶媒全般					■			
SiliaBond TMA Acetate	溶媒全般	■							
SiliaBond DMAP	溶媒全般		■						
SiliaBond Piperazine	有機溶媒全般	■	■		■				
SiliaBond Guanidine	溶媒全般	■					■		
SiliaBond Carbonate	非プロトン性溶媒	■					■		
SiliaBond Diol	溶媒全般						■		
SiliaBond Amine	有機溶媒全般	■	■		■				
SiliaMetS Diamine	有機溶媒全般	■	■		■				
SiliaMetS Triamine	有機溶媒全般	■	■		■				
SiliaBond Tonic Acid	有機溶媒全般				■	■			
SiliaMetS DEAM	溶媒全般						■		

製品一覧

※最小容量を掲載: kgスケールでもご提供可能です。詳細は当社Webをご覧になるか、当社にお問合せください。

メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
R51230B	SiliaBond Propylsulfonic Acid (SCX-2)	10 g	照会
R50130B	 SiliaBond Carbamate (CAR)	10 g	照会
R44030B	SiliaBond Tosyl Chloride (TsCl)	500 g	照会
R70030B	SiliaBond Carboxylic Acid (WCX)	10 g	照会
R66430B	SiliaBond TMA Acetate (SAX-2) nec	10 g	照会
R75630B	 SiliaBond DMAP	10 g	照会
R60030B	 SiliaBond Piperazine (PPZ)	10 g	照会
R68230B	 SiliaBond Guanidine (GUA)	10 g	照会
R66030B	 SiliaBond Carbonate (CO3)	10 g	照会
R35030B	SiliaBond Diol nec	10 g	照会
R52030B	 SiliaBond Amine (WAX)	10 g	照会
R49030B	 SiliaMetS Diamine	10 g	照会
R48030B	 SiliaMetS Triamine	10 g	照会
R60530B	SiliaBond Tonic Acid (SCX)	10 g	照会
R54430B	 SiliaMetS DEAM	10 g	照会



詳細は当社Webをご覧ください。金属スカベンジャーもご紹介しております。

和光純薬 SiliCycle

検索

試薬事業トップ → 合成・材料 → 分離・精製用試薬 → スカベンジャー → SiliCycle 社 有機化合物スカベンジャー
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/03369.html>



試薬事業トップ → 合成・材料 → 分離・精製用試薬 → スカベンジャー → SiliCycle 社 金属スカベンジャー
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/01311.html>

GalNAc修飾用試薬

Webページ番号 W040485

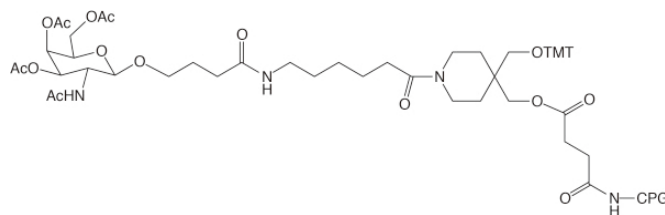
GalNAc修飾はアジア糖タンパク質受容体 (ASGPR) をターゲットとした肝臓特異的デリバリーの有効な手段の一つです。

ASGPRは肝臓において高発現しているアジア糖タンパク質の受容体であり、リガンドが結合するとエンドサイトーシスを介してそれらを細胞内に取り込みます。

この仕組みを利用し肝臓を標的とした核酸医薬品の開発が進められ、2019年にGivlaari® (givosiran) が世界で初めてGalNAcコンジュゲートsiRNA医薬品として承認されました。

当社ではオリゴヌクレオチドのGalNAc修飾に使用できるCPG (Controlled Pore Glass) 担体やアミダイト試薬を取り扱っています。

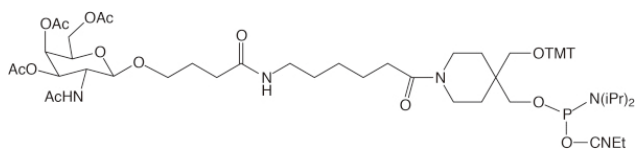
GalNAc CPG



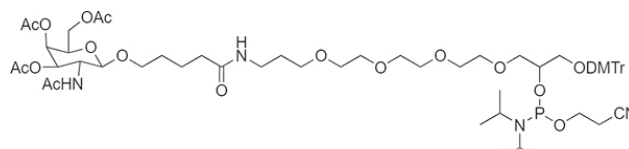
製造元	メーカーコード	品名	孔径	容量	希望納入価格(円)
Glen Research社	20-2974	GalNAc C3 CPG	1000 Å	0.1 g	12,800
				1 g	102,200
				0.2 μmol×4	19,200
				1.0 μmol×4	32,000
				10 μmol	57,500
				15 μmol	89,400

※ABI Column、Expedite Column、Twist Columnなど各種容器タイプがございます。詳細は当社Webをご覧ください。

GalNAc アミダイト



Glen Research社
5'-GalNAc C3 Phosphoramidite



Hongene Biotech社
TEG-GalNAc Cluster Amidite

製造元	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
Glen Research社	10-1974	GalNAc 5'-GalNAc C3 Phosphoramidite	50 μmol	43,900
			100 μmol	81,400
			0.25 g	169,200
Hongene Biotech社	OP-123	TEG-GalNAc Cluster Amidite	1 g	照会
			5 g	照会
			10 g	照会

※ABIボトル、Expediteボトルなど各種容器タイプがございます。詳細は当社Webをご覧ください。



当社Webにて各種製品をご紹介します。ぜひご覧ください。

試薬事業トップ→合成・材料→合成分野から探す→核酸合成→アミダイト試薬→GalNAc修飾用試薬(CPG担体、アミダイト)
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/03398.html>

NEW

DDS研究に

DIVERSA LNP作製キット

DIVERSA

Webページ番号 W040958

DIVERSA Technologies社は2022年に設立されたスペイン所在のバイオテクノロジー企業であり、独自のドラッグデリバリー技術を持っています。同社ではその技術を用いたLNP (Lipid Nanoparticle) 作製キットを提供するほか、内包物に合わせ最適化された製剤を開発するカスタム作製にも対応しています。

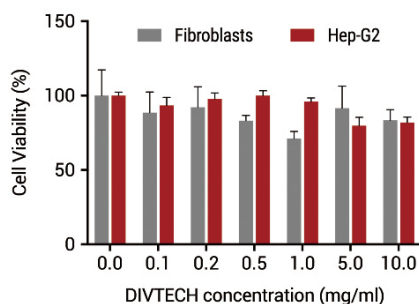


DIVERSA LNP特長

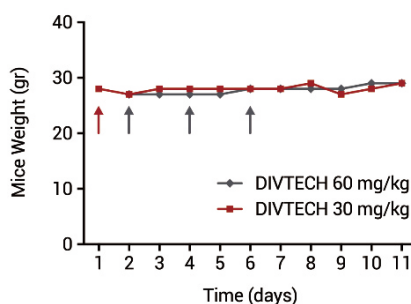
- 生体適合性
様々なタイプの培養細胞のほか、in vivo modelでの使用にも適合
- 安定性
様々な生物学的液体、血清、細胞培養液中で安定に存在
- 多用途
mRNA、タンパク質、ペプチド、低分子化合物それぞれに最適化されたキットを提供

アプリケーションデータ

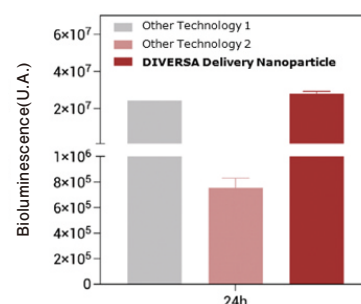
FibroblastおよびHepG2細胞を用いた Alamar assay



マウスにおける 体重モニタリング



HEK293細胞への FLuc mRNA 導入効率比較



高い生体適合性と高い導入効率を実現

製品一覧

メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
DIV000F1	☐ DIVERSA FluoGreen cell internalization Nanoparticles	1キット	116,000
DIV010	☐ DIVERSA Small Molecule Delivery Nanoparticles	1キット	116,000
DIV010F1	☐ DIVERSA FluoGreen Small Molecule Delivery Nanoparticles	1キット	116,000
DIV031	☐ DIVERSA Protein Delivery Nanoparticles	1キット	138,000
DIV031F1	☐ DIVERSA FluoGreen Protein Delivery Nanoparticles	1キット	162,000
DIV042	☐ DIVERSA Peptide Delivery Nanoparticles	1キット	138,000
DIV042F1	☐ DIVERSA FluoGreen Peptide Delivery Nanoparticles	1キット	162,000
DIV053	☐ DIVERSA mRNA Delivery Nanoparticles	1キット	208,000
DIV053F1	☐ DIVERSA FluoGreen mRNA Delivery Nanoparticles	1キット	228,000

当社Webのご案内

当社WebでもDIVERSA LNP作製キットをご紹介します。ぜひご覧ください。

<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/03432.html>



特集記事

分析・クロマト

環境

食品

合成材料

その他

読み物

粗抽出DNA溶液に対応！ リアルタイムPCR用試薬（蛍光標識プローブ検出系）

DirectAce qPCR Mix plus ROX Tube

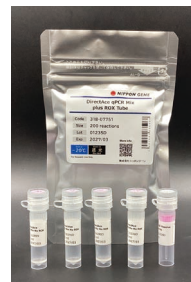


ニッポン・ジーン

本品は、蛍光標識プローブ検出系のリアルタイムPCR用マスターミックスです。株式会社島津製作所のAmpdirect®をベースに、専用のホットスタートPCR酵素を組合せて最適化したもので、PCR阻害物質の影響を抑制することにより、様々な生体試料からDNAを精製することなく蛍光標識プローブアッセイを行うことができます。

特長

- 粗抽出DNA溶液を鋳型として、ダイレクトにリアルタイムPCRが可能
- ROX Passive Referenceが別添付されており、様々な装置に対応

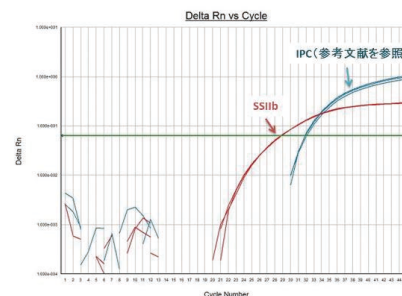


- ▶ 構成
- 2×DirectAce qPCR Mix No ROX 1.25 mL×4本
 - 50×ROX Passive Reference 0.2 mL×1本

実験例：粗抽出DNA溶液からのトウモロコシ内在性遺伝子 (SSIb) の検出

Lysis buffer for DirectAce (Code No. 318-08231) を使用してトウモロコシ種子から粗抽出DNA溶液を得た。得られたDNA溶液を用いて、トウモロコシ内在性遺伝子SSIbを検出するプライマー対およびプローブ (HEX/TAMRA) を用いて増幅の確認を行った。なお、この実験例では、Internal Positive Control (IPC) としてプラスミドDNAをPCR反応液へ添加し、IPC検出用のプライマー対およびプローブ (FAM/TAMRA) を用いてIPCを検出する反応を同時に行った。

鋳型 : トウモロコシ種子粗抽出DNA溶液
 Probe : SSIb-Taq (HEX/TAMRA)
 IPC-Taq (FAM/TAMRA)
 反応液量 : 25 μl
 サンプル数 : n=3
 装置 : ABI PRISM® 7500
 Run mode : 9600 emulation mode
 PCR条件 : 95°C, 10 min → (95°C, 15 sec → 60°C, 60 sec)×45 cycle



参考文献

Mano, J. et al. "Development of direct real-time PCR system applicable to a wide range of foods and agricultural products", *Food Hyg. Saf. Sci.*, 55, 25-33 (2014).

【結果】トウモロコシ種子粗抽出DNA溶液から良好にトウモロコシ内在性遺伝子SSIbを検出することができた。

- ▶ 実績 下記食品の18S rRNA遺伝子及びIPCを標的とするリアルタイムPCRの増幅を確認しています。
 (データご提供：国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所 真野 潤一博士)

■ 穀物・種子

トウモロコシ種子、ダイズ種子、コメ(玄米)、ワタ種子、アルファルファ種子、ベントグラス種子、フラックス種子、テンサイ種子、メロン種子、カボチャ種子

■ 果物

キウイ果肉、パパイヤ果肉、イチゴ果肉、バナナ果肉、メロン果肉、ブドウ果実(いずれも可食部、皮は除く)

■ 野菜

ホウレンソウ、トマト、ナス、カボチャ、ニンジン、ブロッコリー、ジャガイモ、サツマイモ、ナガイモ、シタケ、ダイコン、ネギ(いずれも可食部、皮は除かず全体)

■ 加工食品

小麦粉、そば粉、上新粉、ポテトチップス、チョコレート、バタークッキー、食パン、ヨーグルト、牛乳、魚肉ソーセージ、ウインナ、カマボコ、豆腐

■ 魚介類

マグロ切り身、シャケ切り身、アジ切り身、タイ切り身、サバ切り身、エビ、イカ、アサリ

■ 肉類

牛肉、ブタ肉

コードNo.	品名	容量	希望納入価格(円)
318-07751	DirectAce qPCR Mix plus ROX Tube	200反応用 (50 μL反応系)	67,500

※本紙掲載の製品仕様や価格を予告なく変更する場合があります。

※上記価格は2025年8月時点での価格です。最新情報は当社Webをご確認ください。

本製品は、農林水産省委託事業「新農業展開ゲノムプロジェクト」(GMO評価・管理) GAM-211のもと、国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所、株式会社島津製作所、株式会社ニッポンジーンが開発を行いました。

注意事項

- 蛍光標識プローブとしてMGB (Minor Groove Binder) 構造を有するTaqMan® MGBプローブのご使用には適しておりません。
- 本品には、dUTPは含まれていないため、Uracil-N-Glycosylaseによるキャリアオーバー処理はできません。



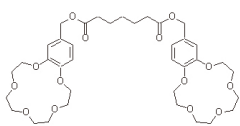
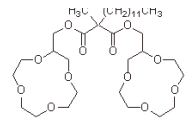
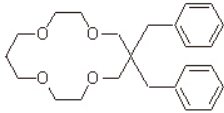
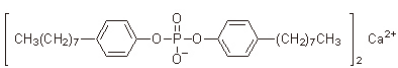
詳細は当社Webをご覧ください。

試薬事業トップ→ライフサイエンス→食品/衛生検査→アッセイキット(微生物)→ニッポンジーン リアルタイム定量PCR試薬シリーズ→ダイレクトエース qPCRミックス プラス ROXチューブ

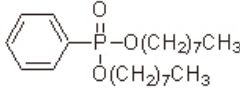
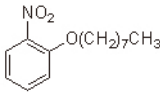
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/product/detail/W01N0231-0775.html>

イオンを選択的に透過する膜を用いることで、その膜を隔てて濃淡電池が形成できます。一方の濃度が既知であれば、膜電位を測定することで他方の濃度が求められます。液膜型イオン選択性電極は、特定のイオンと選択的に相互作用するイオノフォアを含む電極膜を持ち、測定対象のイオンに応じてイオノフォアを選択することで分析対象とすることができます。また、イオン電極用溶媒はイオノフォアと混合され、膜のイオン応答性を高める可塑剤として機能します。一方、生化学における電子メディエーターは、酸化還元反応において電子を供与体から受容体へと仲介的に運ぶ低分子化合物であり、酵素活性の測定やバイオセンサーに利用されます。

イオノフォア類

	Bis(benzo-15-crown-5) カリウムイオン、タリウムイオンセンサー用
	Bis(12-crown-4) ナトリウムイオンセンサー用
	Dibenzyl-14-crown-4 リチウムイオンセンサー用
	HDOPP-Ca PVC 膜カルシウムイオン電極用素子

液膜型イオン電極用溶媒

	DOPP 膜の性能を左右するPVC膜可塑剤の特に優れた可塑剤
	NPOE 使いやすい液膜型イオン電極の溶媒

コードNo.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
347-04941	B020	Bis(benzo-15-crown-5)	100 mg	20,600
343-05021	B021	Bis(12-crown-4)	100 mg	21,100
349-05023			500 mg	68,100
349-05621	D043	Dibenzyl-14-crown-4	50 mg	32,000
340-04931	H003	HDOPP-Ca	1 g	照会
347-04701	D016	DOPP	1 g	26,500
343-04703			5 g	93,000
347-04522	N015	NPOE	25 g	27,800

電子メディエーター

電子メディエーターとして、PMS (フェナジンメトサルフェート) やメルドラブルーが以前より利用されていますが、これらは溶液中での安定性に課題がありました。同仁化学研究所では、光安定性を向上した1-Methoxy PMSをはじめ、中性~アルカリ性環境下で安定な1-Methoxy PES、さらにバイオセンサー分野での使用が期待される酵素へ標識可能な電子メディエーターを取りそろえています。

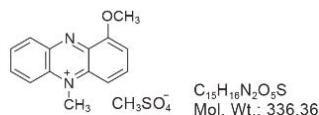
製品名	PMS	1-Methoxy PMS	1-Methoxy PES	Amine-reactive PES	Thiol-reactive PES
製品コード	取扱いございません	M003	M470	A543	T509
水溶性	○	○	○	○	○
光安定性(水溶液中)	×	○	○	○	○
pH安定性(水溶液中)	△	△	○	○	○
標識	×	×	×	NH ₂ 基	SH基
酸化還元電位	—	168.0 mV	169.5 mV	173.0 mV	162.5 mV

酸化還元電位は、標準水素電極基準に換算したものを記載しています。

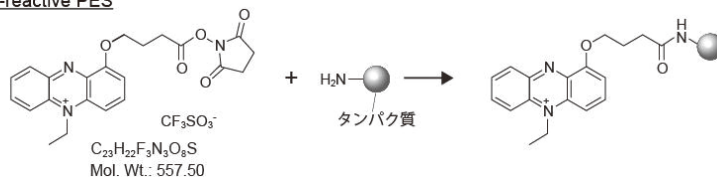
<酸化還元電位の測定条件>

電子メディエーター濃度: 1 mmol/L 溶媒: 0.1 mol/L LiCl/DMSO 作用電極: GC (φ3 mm x 55 mm) 参照電極: Ag/AgCl (3 mol/L NaCl)
対極: Pt (φ0.5 mm x 50 mm) 開始電圧: 400 mV 最大掃引電圧: 400 mV 最小掃引電圧: -400 mV 掃引速度: 100 mV/sec

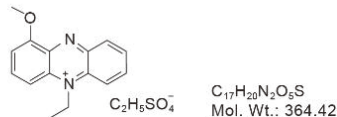
1-Methoxy PMS



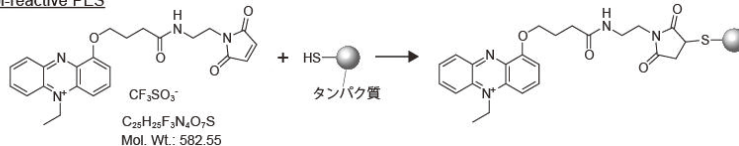
Amine-reactive PES



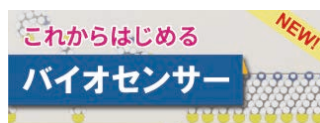
1-Methoxy PES



Thiol-reactive PES



コードNo.	メーカーコード	品名	容量	希望納入価格(円)
340-09311	A543	Amine-reactive PES	10 mg	65,800
345-04001	M003	1-Methoxy PMS	100 mg	9,900
341-04003			1 g	60,400
349-09261	M470	1-Methoxy PES	50 mg	25,900
343-09541	T509	Thiol-reactive PES	2 mg	40,100



バイオセンサーの概要や関連製品の詳細
下記の関連サービス製品の詳細ページはこちらから
<https://dojindo.co.jp/products/contents/biosensor.html>

バイオセンサー 同仁

検索



関連サービス・製品

<p>表面処理</p> <p>Self Assembled Monolayer</p> 	<p>酸化・還元発色試薬</p> <p>Oxidase Dehydrogenase</p> 	<p>抗体・タンパク質標識キット</p> <p>ELISA</p>  <p>免疫染色</p>	<p>受託合成</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 新規化合物の合成 ✓ 化合物の品質向上・維持 ✓ 原料の安定調達
---	---	--	--



詳細は当社Webをご覧ください。
試薬事業トップ→ライフサイエンス→タンパク質実験→酵素標識/改変試薬→
同仁化学 新規電子メディエーター (Amine-reactive PES・Thiol-reactive PES)
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/O1779.html>

カラムクロマトグラフ用シリカゲル“Wakosil”と“Wakogel”の違い

Wako

カラムクロマトグラフ用シリカゲル“Wakosil”、“Wakogel”の違いは粒子の形状です。当社ではカラムクロマトグラフ用の球状シリカゲルを“Wakosil”、破砕状シリカゲルを“Wakogel”として販売しています。

シリカゲルの選び方

▶①形状

球状シリカゲルは破砕状シリカゲルより高価になりますが、流動特性に優れ、粒度分布がシャープで高流速での分離、分取が可能です。また、分離・精度が良くなるメリットがあります。

▶②化学修飾

化学修飾とはシリカゲル表面のシラノール基に種々の官能基を結合し、機能を変化させることです。C18修飾シリカゲルはオクタデシル基 (ODS) が結合したシリカゲルで、逆相クロマトグラフィーに適しています。NH₂修飾シリカゲルはアミノプロピル基が結合したシリカゲルで、順相、親水性相互作用、イオン交換での分離精製に適しています。また、未修飾のシリカゲルは主に順相クロマトグラフィーに用いられます。

▶③粒子径

粒子径 (サイズ) が大きいほどオープンカラムに適しており、小さいほどフラッシュクロマトグラフィーやHPLCに適しています。

▶④細孔径・比表面積

細孔径が小さいほど、シリカゲルの比表面積が大きくなり、低分子の分離能が高くなります。逆にたんぱく質等の高分子は細孔径が大きいほど分離能が高くなります。試料の分子が細孔に出入りしやすくなるよう適切な細孔径の選択が必要です。

分取や精製にシリカゲルを用いる場合は上記を考慮して製品を選択してください。また、当社取り扱いのシリカゲルの選択フローチャートを当社Webに掲載しておりますのでご参照ください。

製品紹介

[Wakosil[®]シリーズ (球状タイプ)]

Wakosil[®] 60シリーズは分取・精製用に用いられている、細孔径6 nmの球状シリカゲルです。球状シリカゲルのため破砕状 (Wakogel[®] 60N) と比較し、分離能・再現性の向上が期待できます。

品名	形状	粒子径	細孔径	比表面積	pH	用途
Wakosil [®] 60, 38~63 μm	球状	38~63 μm	6 nm	450~550 m ² /g	6.2~7.5	オープンカラム、低圧、フラッシュクロマトグラフィー
Wakosil [®] 60, 64~210 μm		64~210 μm				オープンカラム

[Wakogel[®]シリーズ (破砕状タイプ)]

Wakogel[®] 60Nシリーズは細孔径6 nmの破砕状シリカゲルです。3種類の粒子径を取り揃えており、オープンカラムから低圧、フラッシュクロマトグラフィーまで使用可能です。

品名	形状	粒子径	細孔径	細孔容量	比表面積	pH	用途
Wakogel [®] 60N, 38~100 μm	破砕状	38~100 μm	6 nm	0.85 mL/g	550 m ² /g	6.5~7.5	オープンカラム、低圧、フラッシュクロマトグラフィー
Wakogel [®] 60N, 63~212 μm		63~212 μm					オープンカラム
Wakogel [®] 60N, 150~425 μm		150~425 μm					オープンカラム

[その他精製用シリカゲル]

石油化学製品の分析・分離精製用にWakogel[®] Qシリーズ、ダイオキシン類分析用のWakogel[®] DX、ODS基を修飾したWakosil[®] 100C18やアミノプロピル基を修飾したWakogel[®] 50NH₂なども取り扱っております。



製品の詳細は当社Webをご覧ください。

試薬事業トップ→分析→カラムクロマトグラフィー→シリカゲル担体

https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/analysis/column_chromatography/silicagel_a/index.html

実験室の安全対策に！

ガロン瓶専用保護ジャケット ガロテクト™

Wako

Webページ番号 W032828

ガロン瓶の転倒・破損防止に役立つ保護具です。色は赤と白の2色があり、溶媒種の識別等に便利です。また、当社のCO₂排出削減に向けた取り組みとして、本製品にはバイオマスプラスチック包材を採用しています。



バイオマスプラスチックは植物由来の原料を利用して作られた「再生可能な有機資源」です。
富士フイルム和光純薬は2030年までにCO₂排出削減量 15 t/年間を目指します。

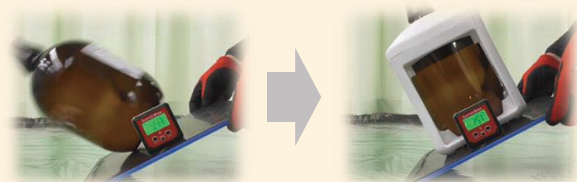
当社の取り組み



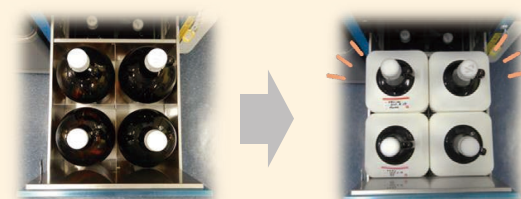
寸法情報
幅W×高さH×奥行D=175×231.5×175(mm)

特長

- ガロン瓶が倒れにくくなる！
- 高耐久性！



- 保管庫にジャストフィット！ ※当社調査範囲



- 11種類の溶媒で耐溶剤性試験を実施！

アセトニトリル	アセトン	エタノール
グリセリン	1-ブタノール	2-プロパノール
ベンジルアルコール	水	メタノール
DMF	DMSO	

持ち方



※製品だけを持たないように
注意してください

紹介動画・お客様の声を
製品ページに掲載中！



コードNo.	品名	容量	希望納入価格(円)
293-36321	ガロテクト™ (白)	1個	3,500
295-36881	ガロテクト™ (赤)	1個	3,500



詳細は当社Webをご覧ください。
試薬事業トップ→常用試薬・ラボウェア→ラボウェア→安全・保護用品→ガロテクト™
<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/category/02166.html>

☐₂…2～10℃保存 ☐₅…-20℃保存 ☐₈₀…-80℃保存 表示が無い場合は室温保存です。

特定 ☐₁-I…特定毒物 ☐₁-II…毒物 ☐₂-I…劇物 ☐₂-II…劇物 ☐₂-III…劇物 ☐₃…毒薬 ☐₄…劇薬 ☐₅…危険物 ☐₆…向精神薬 ☐₇…特定麻薬向精神薬原料 ☐₈…カルタヘナ法

☐₉₋₁…化審法 第一種特定化学物質 ☐₉₋₂…化審法 第二種特定化学物質 ☐₁₀₋₁…化学兵器禁止法 第一種指定物質 ☐₁₀₋₂…化学兵器禁止法 第二種指定物質

覚せい剤取締法…「覚せい剤原料研究者又は取扱者」の免許を取得して、ご購入に際しては、譲受証及び譲渡証による受け渡しが必要となります。☐₁₁

国民保護法…生物・毒薬兵器の製造、使用防止のため、「毒素等」を試験研究用に使用することを確認する証を頂戴しております。☐₁₂

上記以外の法律及び最新情報は、<https://labchem-wako.fujifilm.com> をご参照ください。

- 本文に記載しております試薬は、試験・研究の目的にのみ使用されるもので、「医薬品」、「食品」、「生活用品」などとして使用できません。
- 希望納入価格には消費税等が含まれておりません。

富士フイルム 和光純薬株式会社

本社 〒540-8605 大阪市中央区道修町三丁目1番2号
東京本店 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目4番1号

●北海道営業所 ●東北営業所 ●筑波営業所 ●横浜営業所
●東海営業所 ●中国営業所 ●九州営業所

試薬URL: <https://labchem-wako.fujifilm.com>